

Lenovo V55t Gen 2

ユーザー・ガイド

V55t Gen 2

Lenovo

## はじめにお読みください

本書および本書で紹介する製品をご使用になる前に、以下に記載されているドキュメントを読んで理解してください。

- 「安全上の注意と保証についての手引き」
- [一般的な安全と規制に関する注意](#)
- 「セットアップ・ガイド」

第3版 (2024年2月)

© Copyright Lenovo 2021, 2024.

制限付き権利に関する通知: データまたはソフトウェアが米国一般調達局 (GSA: General Services Administration) 契約に準じて提供される場合、使用、複製、または開示は契約番号 GS-35F-05925 に規定された制限に従うものとします。

# 目次

Lenovo コンピューターについて . . . . .	iii	UEFI BIOS の表示モードを変更する (一部のモデル) . . . . .	20
<b>第 1 章. コンピューターを見る . . . . .</b>	<b>1</b>	システム日付とシステム時刻の設定 . . . . .	20
前面 . . . . .	1	起動優先順位の変更 . . . . .	20
背面 . . . . .	3	構成変更検出機能の有効化または無効化 . . . . .	21
機能および仕様 . . . . .	4	自動電源オン機能の有効化または無効化 . . . . .	21
USB 仕様 . . . . .	5	ErP LPS 適合モードの有効化または無効化 . . . . .	21
<b>第 2 章. コンピューターを初めて使う . . . . .</b>	<b>7</b>	ITS パフォーマンス・モードの変更 . . . . .	22
ネットワークへのアクセス . . . . .	7	BIOS 設定を変更してから、新しいオペレーティング・システムをインストールする . . . . .	22
有線イーサネットへの接続 . . . . .	7	UEFI BIOS の更新 . . . . .	23
Wi-Fi ネットワークへの接続 (一部のモデル) . . . . .	7	BIOS 更新の障害からのリカバリー . . . . .	23
外付けモニターへの接続 . . . . .	7	CMOS のクリア . . . . .	24
スマート・ケーブル・クリップを使用したケーブルの管理 . . . . .	7	<b>第 6 章. トラブルシューティングおよび診断 . . . . .</b>	<b>25</b>
<b>第 3 章. コンピューターの探索 . . . . .</b>	<b>9</b>	コンピューターの問題を修正するための基本手順 . . . . .	25
Vantage アプリ . . . . .	9	問題判別 . . . . .	25
電源プランの設定 . . . . .	9	起動の問題 . . . . .	25
データの転送 . . . . .	9	オーディオの問題 . . . . .	26
Bluetooth デバイスの接続 (一部のモデル) . . . . .	10	ネットワークの問題 . . . . .	27
光学式ドライブの使用 (一部のモデル) . . . . .	10	パフォーマンス上の問題 . . . . .	28
メディア・カードの使用 (一部のモデル) . . . . .	11	ストレージ・ドライブの問題 . . . . .	29
アクセサリの購入 . . . . .	11	CD または DVD の問題 . . . . .	30
<b>第 4 章. コンピューターと情報を保護する . . . . .</b>	<b>13</b>	シリアル・コネクタの問題 . . . . .	31
コンピューターのロック . . . . .	13	USB デバイスの問題 . . . . .	31
コンピューターへの安全なログイン . . . . .	14	ソフトウェアの問題 . . . . .	31
UEFI BIOS パスワード . . . . .	14	診断 . . . . .	32
ソフトウェア・セキュリティ・ソリューションの使用 . . . . .	15	Lenovo 診断ツール . . . . .	32
Windows ファイアウォール . . . . .	15	Vantage アプリ . . . . .	32
アンチウイルス・プログラム . . . . .	15	リカバリー . . . . .	32
ファームウェアに組み込まれた Computrace Agent ソフトウェア (一部のモデル) . . . . .	16	システム・ファイルおよび設定の以前の時点への復元 . . . . .	32
BIOS セキュリティ・ソリューションの使用 . . . . .	16	バックアップからのファイルの復元 . . . . .	32
すべてのストレージ・ドライブ・データの消去 . . . . .	16	コンピューターのリセット . . . . .	32
カバー検出スイッチ . . . . .	16	詳細オプションの使用 . . . . .	33
Smart USB Protection . . . . .	17	Windows の自動回復 . . . . .	33
<b>第 5 章. UEFI BIOS . . . . .</b>	<b>19</b>	リカバリー USB デバイスの作成 . . . . .	33
UEFI BIOS とは . . . . .	19	デバイス・ドライバの更新 . . . . .	34
BIOS メニューを開く . . . . .	19	<b>第 7 章. CRU 交換部品 . . . . .</b>	<b>35</b>
BIOS インターフェース内を移動する . . . . .	19	CRU リスト . . . . .	35
UEFI BIOS の表示言語の変更 . . . . .	19	CRU の取り外しまたは交換 . . . . .	36
		コンピューター・カバー . . . . .	36
		前面ベゼル . . . . .	36
		光学式ドライブ . . . . .	37

ドライブ・ベイ・アセンブリー . . . . .	38	電話によるサポート . . . . .	50
ハードディスク . . . . .	39	Lenovo に電話をかける前に . . . . .	50
メモリー・モジュール . . . . .	40	Lenovo スマートセンター . . . . .	51
PCI Express カード . . . . .	42	有償サービスの購入 . . . . .	52
M.2 ソリッド・ステート・ドライブおよび ヒートシンク . . . . .	43	<b>付録 A. ユーザー補助および人間工学 情報 . . . . .</b>	<b>53</b>
M.2 ソリッド・ステート・ドライブ・ブラ ケット . . . . .	46	<b>付録 B. 規制情報 . . . . .</b>	<b>55</b>
電源機構 . . . . .	47	<b>付録 C. 特記事項および商標 . . . . .</b>	<b>57</b>
<b>第 8 章. サービスとサポート . . . . .</b>	<b>49</b>		
自己ヘルプ・リソース . . . . .	49		

---

## Lenovo コンピューターについて

Lenovo® コンピューターをお選びいただき、ありがとうございます。当社は、お客様に最適なソリューションを提供するよう努めています。

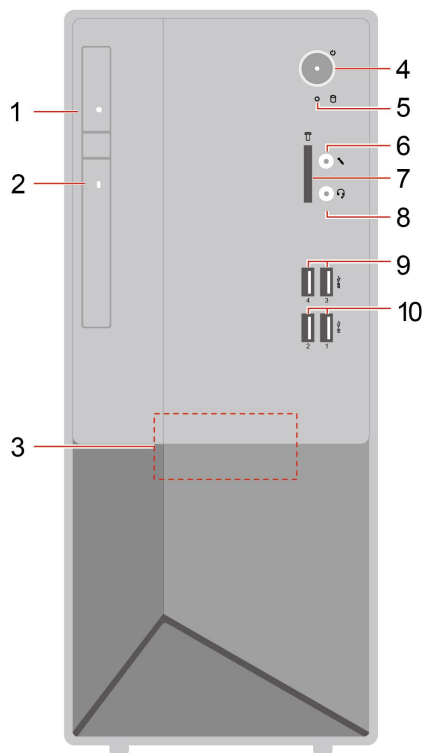
ツアーを開始する前に、以下の情報をお読みください。

- この資料に示す図は、ご使用の製品とは異なる場合があります。
- モデルによっては、一部のオプションのアクセサリ、機能、ソフトウェア・プログラム、およびユーザー・インターフェースに関する指示がご使用のコンピューターに該当しない場合があります。
- ドキュメントの内容は予告なしに変更される場合があります。最新のドキュメントを入手するには、<https://pcsupport.lenovo.com> にアクセスしてください。



# 第 1 章 コンピューターを見る

## 前面



1. 光学式ドライブのイジェクト・ボタン*	2. 光学式ドライブ動作インジケータ*
3. 内蔵スピーカー*	4. 電源インジケータ付き電源ボタン
5. ストレージ・ドライブ活動インジケータ	6. マイクロホン・コネクタ
7. SD カード・スロット*	8. ヘッドセット・コネクタ
9. USB 3.2 コネクタ Gen 1	10. USB 3.2 コネクタ Gen 2

\* 一部のモデル

### USB の転送速度に関する声明

このデバイスの各種 USB コネクタを使用した実際の転送速度は、ホストや周辺機器の処理能力、ファイル属性、システム構成やオペレーティング・システムに関連する他の要素などの多くの要素に応じて異なり、以下に掲載されている対応する各デバイスのデータ・レートより遅くなることがあります。

USB デバイス	データ・レート (ギガビット/秒)
3.2 Gen 1	5
3.2 Gen 2	10
3.2 Gen 2 × 2	20

USB デバイス	データ・レート (ギガビット/秒)
Thunderbolt 3	40
Thunderbolt 4	40

### 電源インジケータ

ご使用のコンピューターのシステム状況を表示します。

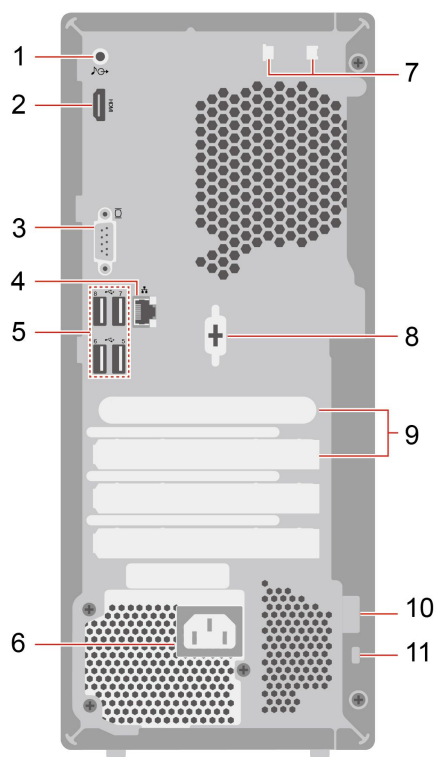
- **オン:** コンピューターの電源がオンになっています。
- **オフ:** コンピューターは、オフか休止状態です。
- **点滅:** コンピューターはスリープ状態になっています。

### 関連トピック

- 10 ページの「光学式ドライブの使用 (一部のモデル)」。
- 11 ページの「メディア・カードの使用 (一部のモデル)」。
- 5 ページの「USB 仕様」。



## 背面



1. オーディオ・ライン出力コネクタ	2. HDMI™ 出力コネクタ
3. VGA 出力コネクタ	4. イーサネット・コネクタ
5. USB 2.0 コネクタ	6. 電源コード・コネクタ
7. スマート・ケーブル・クリップ・スロット*	8. シリアル・コネクタ*
9. PCI Express カード領域	10. パッドロック・ループ*
11. セキュリティー・ロック・スロット*	

\* 一部のモデル

### シリアル・コネクタ

シリアル・コネクタが使用されている外付けモデム、シリアル・プリンター、またはその他のデバイスを接続します。

### 関連トピック

- 13 ページの「コンピューターのロック」。
- 7 ページの「外付けモニターの接続」。
- 5 ページの「USB 仕様」。

## 機能および仕様

ご使用のコンピューターの仕様の詳細については、<https://psref.lenovo.com> を参照してください。

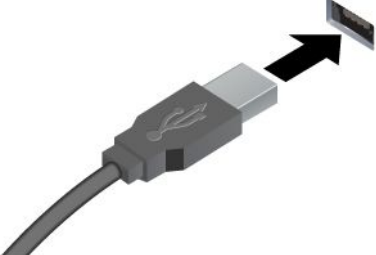



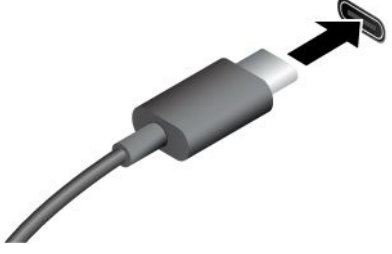





寸法	<ul style="list-style-type: none"><li>幅: 145.0 mm (5.7 インチ)</li><li>高さ: 340.0 mm (13.4 インチ)</li><li>奥行き: 296.5 mm (11.7 インチ)</li></ul>
重量 (梱包を除く)	出荷時の最大構成: 5.9 kg (13 ポンド)
ハードウェアの構成	Windows Search ボックスに「Device Manager」と入力し、Enter キーを押します。管理者パスワードの入力または確認を求められることがあります。
電源機構	<ul style="list-style-type: none"><li>180 ワット電源機構 (自動電圧切り替え機能付き)</li><li>260 ワット電源機構 (自動電圧切り替え機能付き)</li><li>310 ワット電源機構 (自動電圧切り替え機能付き)</li></ul>
電源入力	<ul style="list-style-type: none"><li>入力電圧: 100 V AC ~ 240 V AC</li><li>入力周波数: 50/60 Hz</li></ul>
メモリー	最大 2 つの DDR4 (double data rate 4) UDIMM (unbuffered dual in-line memory module) 最大メモリー容量: 32 GB
ストレージ・デバイス	<ul style="list-style-type: none"><li>ハードディスク・ドライブ*</li><li>M.2 ソリッド・ステート・ドライブ*</li></ul> <p>コンピューターのストレージ・ドライブの容量を表示するには、Windows Search ボックスに「Disk Management」と入力し、Enter キーを押します。</p> <p>注: システムが示しているストレージ・ドライブの容量が通常の容量を下回っています。</p>
ビデオ機能	<ul style="list-style-type: none"><li>内蔵グラフィック・カードは以下をサポートします。<ul style="list-style-type: none"><li>HDMI 出力コネクタ</li><li>VGA 出力コネクタ</li></ul></li><li>オプションのディスクリット・グラフィック・カードは、ビデオの操作感を向上させ機能を拡張します。</li></ul>
拡張	<ul style="list-style-type: none"><li>カード・リーダー*</li><li>メモリー・スロット</li><li>M.2 ソリッド・ステート・ドライブ・スロット</li><li>光学式ドライブ*</li><li>PCI Express スロット</li><li>ストレージ・ドライブ・ベイ</li></ul>
ネットワーク機能	<ul style="list-style-type: none"><li>Bluetooth*</li><li>イーサネット LAN</li><li>ワイヤレス LAN*</li></ul>

\* 一部のモデル

---

## USB 仕様

注：コンピューター・モデルによっては、一部の USB コネクタをコンピューターで使用できないことがあります。

コネクタ名	説明
 <ul style="list-style-type: none"><li>•  USB-A コネクタ (Hi-Speed USB)</li><li>•  USB-A コネクタ (USB 5Gbps)</li><li>•  USB-A コネクタ (USB 10Gbps)</li></ul>	<p>USB-A 対応デバイス (USB-A キーボード、USB-A マウス、USB-A ストレージ・デバイス、USB-A プリンターなど) を接続します。</p>
 <ul style="list-style-type: none"><li>•  USB-C コネクタ (USB 5Gbps)</li><li>•  USB-C コネクタ (USB 10Gbps)</li><li>•  USB-C コネクタ (USB4 20Gbps)</li><li>•  USB-C コネクタ (Thunderbolt 3)</li><li>•  USB-C コネクタ (Thunderbolt 4)</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>• 出力電圧 5 V および電流 3 A で USB-C 対応デバイスを充電します。</li><li>• 外付けモニターへの接続:<ul style="list-style-type: none"><li>– USB-C - VGA: 1920 x 1200 ピクセル、60 Hz</li><li>– USB-C - DP: 3840 x 2160 ピクセル、60 Hz</li></ul></li><li>• USB-C アクセサリーに接続することで、コンピューターの機能を拡張できます。USB-C 付属品を購入するには、<a href="https://www.lenovo.com/accessories">https://www.lenovo.com/accessories</a> にアクセスしてください。</li></ul>



---

## 第 2 章 コンピューターを初めて使う

---

### ネットワークへのアクセス

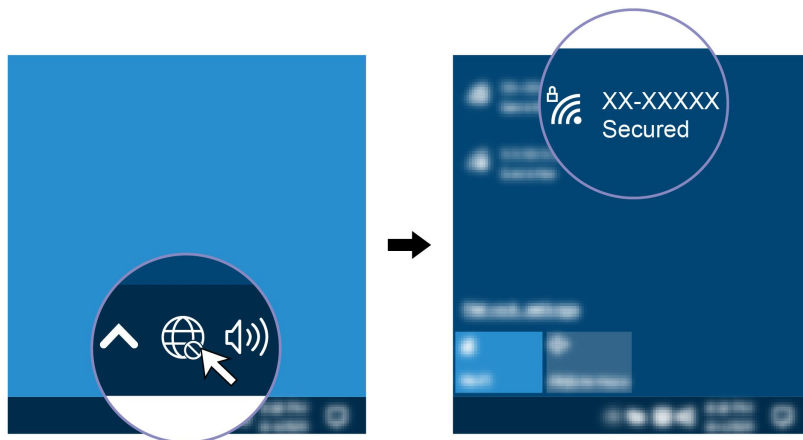
ここでは、有線またはワイヤレス・ネットワークへの接続を通じてネットワークにアクセスするのに役立つ情報を記載しています。

### 有線イーサネットへの接続

イーサネット・ケーブルを使用して、イーサネット・コネクタを通してコンピューターをローカル・ネットワークに接続します。

### Wi-Fi ネットワークへの接続 (一部のモデル)

Windows® の通知領域にあるネットワーク・アイコンをクリックして、接続するネットワークを選択します。必要な情報を入力します。



---

### 外付けモニターの接続

コンピューターにプロジェクターやモニターを接続して、プレゼンテーションを行ったりワークスペースを拡張したりします。

### ワイヤレス・ディスプレイの接続

コンピューターとワイヤレス・ディスプレイの両方が Miracast® をサポートしていることを確認します。

Windows ロゴ・キー+K キーを押して、接続するワイヤレス・ディスプレイを選択します。

### ディスプレイの設定を変更する

1. デスクトップの空白領域で右クリックし、ディスプレイの設定を選択します。
2. 構成するディスプレイを選択し、お好みのディスプレイ設定に変更します。

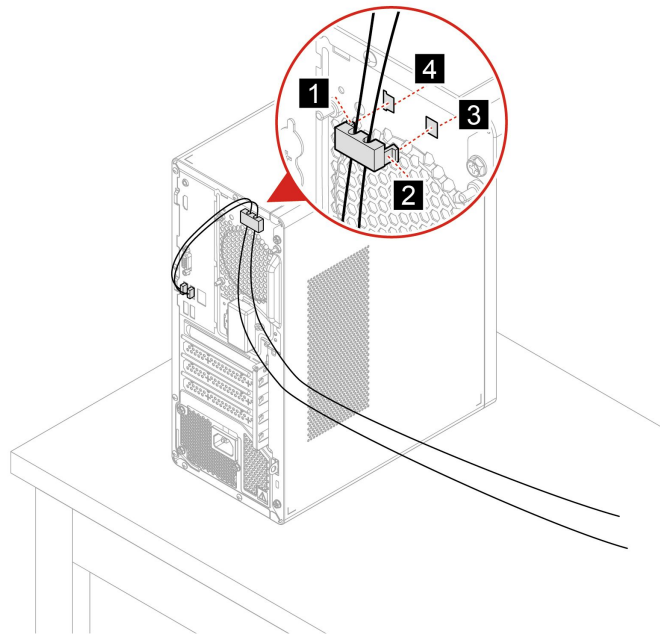
---

### スマート・ケーブル・クリップを使用したケーブルの管理

注：スマート・ケーブル・クリップは、Lenovo からご購入いただけます。

スマート・ケーブル・クリップでデバイス (キーボード、マウスなど) のケーブルを管理するには以下を行います。

1. クリップのくぼみにケーブルを通してまとめます。
2. 図のようにクリップを取り付けます。



---

## 第 3 章 コンピューターの探索

---

### Vantage アプリ

初期インストールされている Vantage アプリは、自動化されたアップデートと修正、ハードウェア設定の構成、およびパーソナライズされたサポートを提供して、コンピューターをメンテナンスするのに役立つカスタマイズされたワンストップ・ソリューションです。

Vantage アプリにアクセスするには、Windows Search ボックスに「Vantage」と入力します。

#### 主な機能

Vantage アプリを使用すると、次のことができます。

- デバイスの状態を簡単に把握してデバイスの設定をカスタマイズできます。
- UEFI BIOS、ファームウェアとドライバーの更新をダウンロードしてインストールし、コンピューターを最新の状態に保ちます。
- コンピューターの正常性を監視し、外部の脅威からコンピューターを保護します。
- コンピューター・ハードウェアをスキャンして、ハードウェアの問題を診断します。
- 保証状況を調べます (オンライン)。
- 「ユーザー・ガイド」および役立つ記事にアクセスします。

注：

- 使用可能な機能は、コンピューターのモデルによって異なります。
- Vantage アプリでは、コンピューターの体験を向上させるために定期的に機能を更新しています。機能の説明が、実際のユーザー・インターフェースと異なる場合があります。

---

### 電源プランの設定

ENERGY STAR® 準拠コンピューターの場合、次の電源プランは、コンピューターが指定された期間アイドル状態になったときに有効になります。

- ディスプレイの電源を切る: 10 分後
- コンピューターをスリープ状態にする: 25 分後

コンピューターをスリープ状態から復帰させるには、キーボードの任意のキーを押します。

電源プランの設定をリセットするには:

1. Windows Search ボックスに「電源プラン」と入力し、Enter キーを押します。
2. 必要に応じて、電源プランを選択またはカスタマイズします。

---

### データの転送

同じ機能を備えたデバイス間で、内蔵の Bluetooth テクノロジーを使用してファイルをすばやく共有できます。また、ディスクまたはメディア・カードを装着してデータを転送することもできます。

## Bluetooth デバイスの接続 (一部のモデル)

キーボード、マウス、スマートフォン、スピーカーなど、すべてのタイプの Bluetooth 対応デバイスをコンピューターに接続できます。接続するデバイスをコンピューターから 10 メートル (33 フィート) 以内に配置します。



1. Windows Search ボックスに「Bluetooth」と入力し、Enter キーを押します。
2. Bluetooth がオフの場合はオンにします。
3. Bluetooth デバイスを選択し、画面の指示に従います。

## 光学式ドライブの使用 (一部のモデル)

ご使用のコンピューターに光学式ドライブがある場合は、以下の情報をお読みください。

### ご使用の光学式ドライブの種類を把握する

1. Windows Search ボックスに「デバイス マネージャー」と入力し、Enter キーを押します。管理者パスワードの入力または確認を求められることがあります。
2. 光学式ドライブを選択し、画面の指示に従います。

### ディスクの装着または取り外し

1. コンピューターの電源が入った状態で、光学式ドライブのイジェクト・ボタンを押します。トレイがドライブから引き出されます。
2. トレイにディスクを挿入するか、トレイからディスクを取り外し、トレイをドライブに戻します。

注：イジェクト・ボタンを押してもトレイがドライブから出てこない場合は、コンピューターの電源を切ります。次に、イジェクト・ボタンの横にある緊急イジェクト用の穴に、まっすぐに伸ばしたペーパー・クリップを差し込みます。緊急時以外には緊急イジェクトを使用しないでください。

### ディスクの記録

1. 書き込み可能なディスクを書き込みをサポートする光学式ドライブに挿入します。
2. 以下のいずれかを行います。
  - Windows Search ボックスに「AutoPlay」と入力し、Enter キーを押します。「すべてのメディアとデバイスで自動再生を使う」をオンにします。



- Windows Media Player を開きます。
  - ISO ファイルをダブルクリックします。
3. 画面の指示に従います。

## メディア・カードの使用 (一部のモデル)

ご使用のコンピューターに SD カード・スロットがある場合は、以下の情報をお読みください。

### メディア・カードの取り付け

1. SD カード・スロットの位置を確認します。
2. カードの金属端子を SD カード・スロットの金属端子の方に向けます。カードが SD カード・スロットに固定されるまで、カードをしっかりと挿入します。

### メディア・カードの取り外し

注意：カードを取り外す前に：

1. 隠れているインジケータを表示するには、Windows の通知領域にある三角形のアイコンをクリックします。ハードウェアを安全に取り外してメディアを取り出すように求めるアイコンを右クリックします。
2. Windows オペレーティング・システムから取り出すカードに対応する項目を選択します。
3. カードを押して、カードをコンピューターから取り外します。カードは安全に保管しておいてください。

---

## アクセサリの購入

Lenovo では、コンピューターの機能を拡張するための、さまざまなハードウェア・アクセサリや、アップグレードするためのオプションを用意しています。メモリー・モジュール、ストレージ・デバイス、ネットワーク・カード、電源アダプター、キーボード、マウス、その他を取り揃えています。

Lenovo でのショッピングは、<https://www.lenovo.com/accessories> にアクセスしてください。



---

## 第4章 コンピューターと情報を保護する

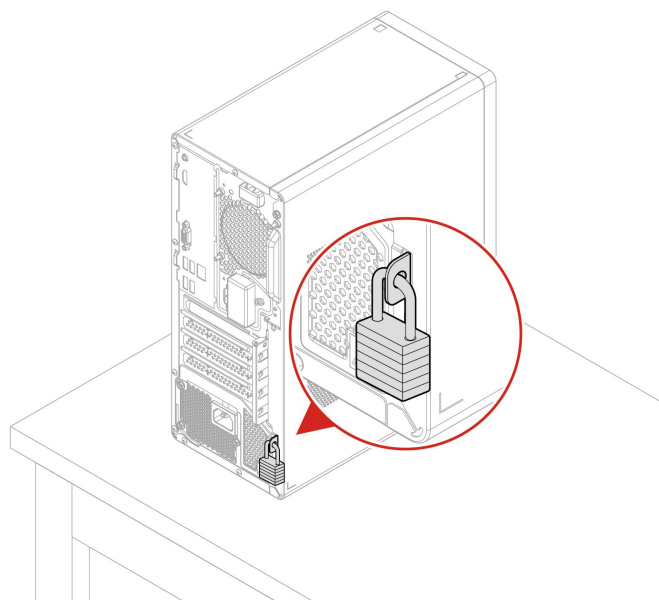
---

### コンピューターのロック

注：Lenovo では、その機能性、品質、および性能についての言及、評価、および保証は行いません。コンピューターのロックは、Lenovo からご購入いただけます。

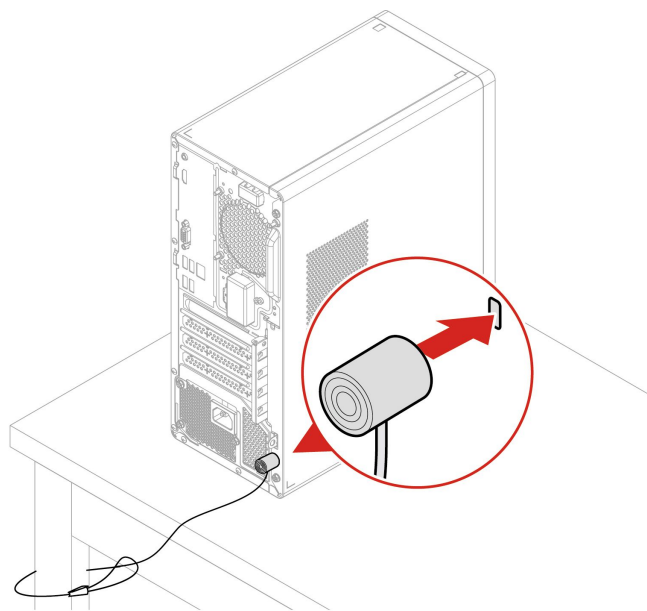
#### パッドロック

パッドロックによりコンピューターのカバーをロックすると、コンピューターへの無許可アクセスを防止できます。



#### Kensington スタイルのケーブル・ロック

互換性のあるKensington スタイルのケーブル・ロックを使用して、コンピューターを机やテーブルなどの備品に固定します。



---

## コンピューターへの安全なログイン

このセクションでは、コンピューターに安全にログインする方法について説明します。

### UEFI BIOS パスワード

UEFI (Unified Extensible Firmware Interface) BIOS (Basic Input/Output System) でパスワードを設定して、コンピューターのセキュリティを強化できます。

#### パスワードの種類

UEFI BIOS でパワーオン・パスワード、スーパーバイザー・パスワード、またはハードディスク・パスワードを設定して、コンピューターへの不正なアクセスを防ぐことができます。ただし、コンピューターがスリープ状態から復帰したときに UEFI BIOS パスワードを入力するよう求められることはありません。

- **パワーオン・パスワード**

パワーオン・パスワードを設定すると、コンピューターの電源を入れるたびに、有効なパスワードの入力を求める画面が表示されます。

- **スーパーバイザー・パスワード**

スーパーバイザー・パスワードを設定しておくことにより、許可されていないユーザーによる構成設定値の変更を防止できます。複数のコンピューターの構成設定値を管理する場合は、スーパーバイザー・パスワードを設定することをお勧めします。

スーパーバイザー・パスワードを設定すると、BIOS メニューを開こうとするたびに、有効なパスワードの入力を求める画面が表示されます。

パワーオン・パスワードとスーパーバイザー・パスワードの両方を設定してある場合、どちらのパスワードでも入力できます。ただし、構成設定値を変更する場合には、スーパーバイザー・パスワードを使用する必要があります。

- **ハードディスク・パスワード**

ハードディスク・パスワードを設定することで、ストレージ・ドライブのデータへの不正アクセスを防ぐことができます。ハードディスク・パスワードを設定すると、ストレージ・ドライブにアクセスしようとするたびに、有効なパスワードの入力を求める画面が表示されます。

注：ハードディスク・パスワードを設定すると、ストレージ・ドライブがコンピューターから取り外されて他のコンピューターに取り付けられた場合でも、ストレージ・ドライブのデータは保護されます。

### パスワードの設定、変更、削除

作業を始める前に、以下の手順を印刷してください。

1. コンピューターを再起動します。ロゴ画面が表示されたら、F1 または Fn+F1 を押します。
2. 「Security」を選択します。
3. パスワードのタイプに応じて、「Set Supervisor Password」、「Set Power-On Password」、または「Hard Disk Password」を選択し、Enter キーを押します。
4. 画面に表示される指示に従い、パスワードの設定、変更、または削除を行います。
5. F10 または Fn+F10 キーを押し、変更を保存して閉じます。

パスワードを記録し、大切に保管しておいてください。パスワードを忘れた場合は、Lenovo 認定サービス提供者にお問い合わせください。

注：ハードディスク・パスワードを忘れてしまうと、Lenovo ではパスワードの削除や、ストレージ・ドライブからのデータのリカバリーを行うことができません。

---

## ソフトウェア・セキュリティ・ソリューションの使用

このセクションでは、ご使用のコンピューターと情報を保護するためのソフトウェアによる方法について説明します。

### Windows ファイアウォール

ファイアウォールは、必要なセキュリティ・レベルに応じて、ハードウェア、ソフトウェア、または両方を組み合わせて構築できます。ファイアウォールは、一連のルールを使用して、許可されている着信接続と発信接続を判断します。コンピューターにファイアウォール・プログラムが初期インストールされている場合、そのプログラムは、インターネットにおけるセキュリティ上の脅威、無許可アクセス、侵入、およびインターネット・アタックからコンピューターを保護するのに役立ちます。お客様のプライバシーも保護されます。ファイアウォール・プログラムの使用方法について詳しくは、ファイアウォール・プログラムのヘルプを参照してください。

Windows ファイアウォールを使用するには、以下のことを行います。

1. Windows Search ボックスに「コントロール パネル」と入力し、Enter キーを押します。大きいアイコンまたは小さいアイコンで表示します。
2. 「Windows Defender ファイアウォール」をクリックし、画面に表示される指示に従います。

### アンチウィルス・プログラム

コンピューターには、ウィルス対策、ウィルスの検出や除去を行うのに役立つアンチウィルス・プログラムが初期インストールされています。

Lenovo は、30 日間無償で使用できる、完全バージョンのアンチウィルス・ソフトウェアを初期インストール済みの状態で提供します。30 日間が経過した後、アンチウィルス・ソフトウェアの更新を継続するにはライセンスを更新する必要があります。

注：新しいウィルスから保護するためには、ウィルス定義ファイルを最新の状態に保つことが必要です。

アンチウィルス・ソフトウェアの使用方法について詳しくは、アンチウィルス・ソフトウェアのヘルプ・システムを参照してください。

## ファームウェアに組み込まれた Computrace Agent ソフトウェア (一部のモデル)

Computrace Agent ソフトウェアは、IT 資産管理と、コンピューターが盗難にあった場合のリカバリーを行うソリューションです。ハードウェア、ソフトウェア、コンピューターのコールイン場所など、コンピューターに変更が加えられているかどうかを検出します。Computrace Agent ソフトウェアをアクティブにするために、製品のご購入が必要になる場合があります。

---

### BIOS セキュリティー・ソリューションの使用

このセクションでは、ご使用のコンピューターと情報を保護するための BIOS による方法について説明します。

#### すべてのストレージ・ドライブ・データの消去

ストレージ・ドライブまたはコンピューターをリサイクルする前に、ストレージ・ドライブのすべてのデータを消去することをお勧めします。

すべてのストレージ・ドライブ・データを消去するには、次のことを行います。

1. リサイクルするストレージ・ドライブのハードディスク・パスワードを設定します。14 ページの「UEFI BIOS パスワード」を参照してください。
2. コンピューターを再起動します。ロゴ画面が表示されたら、F1 または Fn+F1 を押します。
3. 「Security」 → 「Hard Disk Password」 → 「Security Erase HDD Data」を選択し、Enter キーを押します。
4. リサイクルするストレージ・ドライブを選択して Enter キーを押します。
5. 操作を確認するメッセージが表示されます。「Yes」を選択し、Enter キーを押します。消去プロセスが開始されます。

注：消去プロセス中は、電源ボタンとキーボードは無効になります。

6. 消去プロセスが完了すると、システムをリセットするように促すメッセージが表示されます。「Continue」を選択します。

注：ストレージ・ドライブの容量によって、消去処理に要する時間は 30 分から 3 時間です。

7. リセット・プロセスが完了すると、以下のいずれかが行われます。
  - システム・ストレージ・ドライブのデータが消去された場合、使用できるオペレーティング・システムがないというプロンプトが表示されます。
  - システム・ストレージ・ドライブ以外のストレージ・ドライブのデータが消去された場合は、コンピューターが自動的に再起動します。

#### カバー検出スイッチ

カバー検出スイッチは、コンピューターのカバーが正しく取り付けられていない場合や正しく閉じられていない場合に、そのコンピューターのオペレーティング・システムにログインできないようにする機能です。

システム・ボード上のカバー検出スイッチ・コネクタを使用可能にするには、以下のことを行います。

1. コンピューターを再起動します。ロゴ画面が表示されたら、F1 または Fn+F1 を押します。
2. 「Security」 → 「Cover Tamper Detected」を選択し、Enter キーを押します。
3. 「Enabled」を選択し、Enter キーを押します。
4. F10 または Fn+F10 キーを押し、変更を保存して閉じます。

カバー検出スイッチが有効になっていて、コンピューター・カバーが正しく取り付けられていなかったり、正しく閉じられていなかったりすると、コンピューターの電源をオンにしたときに、エラー・メッセージが表示されます。エラー・メッセージをバイパスし、オペレーティング・システムにログインするには、以下のことを行います。

1. コンピューター・カバーを正しく取り付けるか、または正しく閉じます。
2. BIOS メニューを開いて保存した後、終了します。

## Smart USB Protection

Smart USB Protection 機能は、データがコンピューターからコンピューターに接続された USB ストレージ・デバイスにコピーされることを防止するためのセキュリティー機能です。Smart USB Protection 機能は次のいずれかのモードに設定できます。

- **Disabled** (デフォルト設定): 制限なく USB ストレージ・デバイスを使用できます。
- **Read Only**: コンピューターから USB ストレージ・デバイスにデータをコピーできません。ただし、USB ストレージ・デバイスのデータにアクセスしたり変更することはできます。
- **No Access**: コンピューターから USB ストレージ・デバイスにアクセスできません。

Smart USB Protection 機能を構成するには、以下のことを行います。

1. コンピューターを再起動します。ロゴ画面が表示されたら、F1 または Fn+F1 を押します。
2. 「Security」 → 「Smart USB Protection」を選択し、Enter キーを押します。
3. 必要な設定を選択して、Enter キーを押します。
4. F10 または Fn+F10 キーを押し、変更を保存して閉じます。





---

## 第 5 章 UEFI BIOS

この章では、UEFI BIOS の構成と更新、および CMOS のクリアに関する情報を提供します。

---

### UEFI BIOS とは

注：Setup Utility プログラムで値を設定しても、オペレーティング・システムに同様の設定があれば、UEFI BIOS での設定は上書きされることがあります。

UEFI BIOS は、コンピューターの電源をオンにしたときに最初に実行されるプログラムです。UEFI BIOS によってハードウェア・コンポーネントが初期化され、オペレーティング・システムや他のプログラムがロードされます。コンピューターには、UEFI BIOS 設定を変更できるセットアップ・プログラムが組み込まれています。

---

### BIOS メニューを開く

コンピューターを再起動します。ロゴ画面が表示されているときに、すぐに F1 キーまたは Fn+F1 キーを押して、BIOS メニューに入ります。

注：BIOS パスワードが設定されている場合は、プロンプトが出されたら、正しいパスワードを入力します。「No」を選択するか Esc を押してパスワード・プロンプトをスキップし、BIOS メニューに入ることもできます。ただし、パスワードで保護されているシステム構成は変更できません。

---

### BIOS インターフェース内を移動する

注意：デフォルト構成は、「太字」で通常のご使用に最適な状態に設定されています。構成を誤って変更すると、予期しない結果が生じる場合があります。

キーボードによっては、次のキーを押すか、または Fn と次のキーを組み合わせることで、BIOS インターフェース内を移動できます。

キー	機能
F1 または Fn+F1	一般的なヘルプ
Esc または Fn+Esc	サブメニューを終了します
↑↓ または Fn+↑↓	項目を探します
←→ または Fn+←→	キーボード・フォーカスの移動
+/- または Fn++/-	値の変更
Enter	サブメニューを開く
F9 または Fn+F9	デフォルトの設定
F10 または Fn+F10	保存して、閉じます

---

### UEFI BIOS の表示言語の変更

UEFI BIOS では、3 つまたは 4 つの表示言語 (英語、フランス語、簡体字中国語、ロシア語) がサポートされています (一部のモデル)。

UEFI BIOS の表示言語を変更するには、以下のことを行います。

1. 「Main」 → 「Language」 を選択し、Enter キーを押します。
2. 必要に応じて、表示言語を設定します。

---

## UEFI BIOS の表示モードを変更する (一部のモデル)

必要に応じて、UEFI BIOS をグラフィック・モードまたはテキスト・モードで使用できます。

画面の下部に、操作に必要なキーボードのキーが表示されます。キーボードの他にマウスも使用して選択できます。

UEFI BIOS の表示モードを変更するには、以下のことを行います。

1. コンピューターを再起動します。ロゴ画面が表示されたら、F1 または Fn+F1 を押します。
2. 「Main」 → 「Setup Mode Select」 を選択し、Enter キーを押します。
3. 必要に応じて、表示モードを設定します。

---

## システム日付とシステム時刻の設定

1. コンピューターを再起動します。ロゴ画面が表示されたら、F1 または Fn+F1 を押します。
2. 「Main」 → 「System Time & Date」 を選択し、Enter キーを押します。
3. 必要に応じて、システムの日付および時刻を設定します。
4. F10 または Fn+F10 キーを押し、変更を保存して閉じます。

---

## 起動優先順位の変更

コンピューターが想定していたデバイスから起動しない場合は、起動優先順位を永続的に変更するか、または一時的な起動デバイスを選択できます。

### 起動優先順位を永続的に変更する

1. ストレージ・デバイスのタイプに応じて、次のいずれかを実行します。
  - ストレージ・デバイスが内蔵の場合は、ステップ 2 に進みます。
  - ストレージ・デバイスがディスクの場合は、コンピューターの電源がオンであることを確認するか、コンピューターの電源をオンにします。次に、ディスクを光学式ドライブに挿入します。
  - ストレージ・デバイスがディスク以外の外付けデバイスの場合は、ストレージ・デバイスをコンピューターに接続します。
2. コンピューターを再起動します。ロゴ画面が表示されたら、F1 または Fn+F1 を押します。
3. 「Startup」 → 「Boot Priority Order」 を選択し、画面の指示に従って起動優先順位を変更します。
4. 「Startup」 → 「First Boot Device」 を選択して最優先デバイス・グループを選択し、画面の指示に従ってこのグループ内の最初の起動デバイスを選択することもできます。ご使用のコンピューターは、前のステップで設定した起動優先順位を試す前に、最初の起動デバイスから起動します。
5. F10 または Fn+F10 キーを押し、変更を保存して閉じます。

### 一時的な起動デバイスの選択

注：すべてのディスクおよびストレージ・ドライブがブート可能であるとは限りません。

1. ストレージ・デバイスのタイプに応じて、次のいずれかを実行します。
  - ストレージ・デバイスが内蔵の場合は、ステップ 2 に進みます。
  - ストレージ・デバイスがディスクの場合は、コンピューターの電源がオンであることを確認するか、コンピューターの電源をオンにします。次に、ディスクを光学式ドライブに挿入します。

- ストレージ・デバイスがディスク以外の外付けデバイスの場合は、ストレージ・デバイスをコンピューターに接続します。
2. コンピューターを再起動します。ロゴ画面が表示されたら、F12 または Fn+F12 を押します。
  3. 必要なストレージ・デバイスを選択し、Enter キーを押します。

永続的に起動優先順位を変更する場合は、「Startup Device Menu」で「Enter Setup」を選択し、Enter キーを押して BIOS メニューを開きます。

---

## 構成変更検出機能の有効化または無効化

構成変更検出を有効にすると、POST がハードウェア・デバイス (ストレージ・ドライブまたはメモリー・モジュールなど) の構成の変更を検出した場合、コンピューターの電源をオンにしたときにエラー・メッセージが表示されます。

構成変更検出機能を有効または無効にするには、以下のことを行います。

1. コンピューターを再起動します。ロゴ画面が表示されたら、F1 または Fn+F1 を押します。
2. 「Security」 → 「Configuration Change Detection」を選択し、Enter キーを押します。
3. 必要に応じて機能を有効または無効にします。
4. F10 または Fn+F10 キーを押し、変更を保存して閉じます。

エラー・メッセージをバイパスし、オペレーティング・システムにログインするには、F2 または Fn+F2 キーを押します。エラー・メッセージをクリアするには、BIOS メニューに入り、保存してから終了します。

---

## 自動電源オン機能の有効化または無効化

UEFI BIOS の Automatic Power On 項目には、コンピューターを自動的に起動するためのさまざまなオプションがあります。

自動電源オン機能を有効化または無効化するには、以下のことを行います。

1. コンピューターを再起動します。ロゴ画面が表示されたら、F1 または Fn+F1 を押します。
2. 「Power」 → 「Automatic Power On」を選択し、Enter キーを押します。
3. 必要な機能を選択して、Enter キーを押します。
4. 必要に応じて機能を有効または無効にします。
5. F10 または Fn+F10 キーを押し、変更を保存して閉じます。

---

## ErP LPS 適合モードの有効化または無効化

Lenovo コンピューターは、ErP Lot 3 規制のエコ・デザイン要件を満たしています。詳細については、次の Web サイトにアクセスしてください。

<https://www.lenovo.com/us/en/compliance/eco-declaration>

ErP LPS 適合モードを有効にし、コンピューターが電源オフ状態またはスリープ状態になっているときの消費電力量を削減できます。

ErP LPS 適合モードを有効または無効にするには、以下のことを行います。

1. コンピューターを再起動します。ロゴ画面が表示されたら、F1 または Fn+F1 を押します。
2. 「Power」 → 「Enhanced Power Saving Mode」を選択し、Enter キーを押します。
3. 「Enabled」または「Disabled」のどちらを選択したかによって、以下のいずれかを実行します。

- 「Enabled」を選択した場合は、Enter キーを押します。次に、「Power」 → 「Automatic Power On」を選択して Enter キーを押します。Wake on LAN機能が自動的に無効になるかどうかを確認します。この機能が自動的に無効にならない場合は、無効にします。
- 「Disabled」を選択した場合は、Enter キーを押します。次のステップに進みます。

4. F10 または Fn+F10 キーを押し、変更を保存して閉じます。

ErP LPS 適合モードが有効になっていると、以下のいずれかを実行して、コンピューターをウェイクアップできます。

- 電源ボタンを押します。
- Wake Up on Alarm 機能を有効にすると、指定の時刻にコンピューターのスリープ状態を解除できます。

ErP 指令のオフ・モード要件を満たすには、高速スタートアップ機能を無効にする必要があります。

1. 「コントロールパネル」に移動し、大きいアイコンまたは小さいアイコンで表示します。
2. 「電源オプション」 → 「電源ボタンの動作を選択する」 → 「現在利用可能ではない設定を変更します」をクリックします。
3. 「シャットダウン設定」から、「高速スタートアップを有効にする (推奨)」オプションを外します。

---

## ITS パフォーマンス・モードの変更

ITS パフォーマンス・モードを変更して、コンピューターの音響性能や熱性能を調整できます。次の3つのオプションがあります。

- 「Balance mode」: ノイズとパフォーマンス向上のバランスを取ったバランス・モードでコンピューターが動作します。
- 「Performance mode」 (デフォルト設定): 通常の音響レベルで、コンピューターのパフォーマンスは最も高くなります。

注: 「「最良」」という用語は、製品自体のさまざまな設定の中における最良の効果のことを指します。

- 「Full Speed」: コンピューター内のファンがすべてフルスピードで動作します。

ITS パフォーマンス・モードを変更するには、以下のことを行います。

1. コンピューターを再起動します。ロゴ画面が表示されたら、F1 または Fn+F1 を押します。
2. 「Power」 → 「Intelligent Cooling」の順に選択し、Enter キーを押します。
3. 「Performance Mode」を選択し、Enter キーを押します。
4. 必要に応じて、パフォーマンス・モードを設定します。
5. F10 または Fn+F10 キーを押し、変更を保存して閉じます。

---

## BIOS 設定を変更してから、新しいオペレーティング・システムをインストールする

BIOS 設定は、オペレーティング・システムによって異なります。BIOS 設定を変更してから、新しいオペレーティング・システムをインストールしてください。

Microsoft は Windows オペレーティング・システムを定期的に更新しています。特定の Windows バージョンをインストールする前に、Windows バージョンの互換性リストを確認してください。詳しくは、<https://support.lenovo.com/us/en/solutions/windows-support> を参照してください。

BIOS 設定を変更するには、以下のことを行います。

1. コンピューターを再起動します。ロゴ画面が表示されたら、F1 または Fn+F1 を押します。
2. メイン・インターフェースから「Security → Secure Boot」を選択し、Enter キーを押します。
3. インストールするオペレーティング・システムに応じて、以下のいずれかを実行します。
  - セキュア・ブートをサポートしている Windows オペレーティング・システムをインストールするには、「Secure Boot」で「Enabled」を選択します。
  - セキュア・ブートをサポートしていないオペレーティング・システム (一部の Linux オペレーティング・システムなど) をインストールするには、「Secure Boot」で「Disabled」を選択します。
4. F10 または Fn+F10 キーを押し、変更を保存して閉じます。

---

## UEFI BIOS の更新

新しいプログラム、デバイス・ドライバー、またはハードウェア・コンポーネントをインストールすると、UEFI BIOS の更新が必要な場合があります。オペレーティング・システムまたはフラッシュ・ディスク (一部のモデルでのみサポート) から BIOS を更新できます。

次のいずれかの方法で最新の UEFI BIOS 更新パッケージをダウンロードしてインストールします。

- Vantage アプリから入手できます。

Vantage アプリを開いて、使用可能な更新パッケージを確認します。最新の UEFI BIOS 更新パッケージが利用可能である場合、画面の指示に従ってパッケージをダウンロードしてインストールします。
- Lenovo サポート Web サイトから:
  1. <https://pcsupport.lenovo.com> にアクセスします。
  2. オペレーティング・システムのバージョンまたは ISO イメージのバージョン (フラッシュ更新ディスクの作成に使用) に合わせたフラッシュ BIOS 更新ドライバーをダウンロードします。次に、ダウンロードしたフラッシュ BIOS 更新ドライバーのインストール手順をダウンロードします。
  3. ダウンロードしたインストール手順を印刷し、手順に従って BIOS を更新します。

---

## BIOS 更新の障害からのリカバリー

1. すべてのメディアをドライブから取り出し、接続されているすべてのデバイスの電源をオフにします。
2. BIOS 更新ディスクを光学式ドライブに挿入し、コンピューターの電源を切ります。
3. すべての電源コードを電源コンセントから抜きます。次に、CMOS クリア・ジャンパーへのアクセスを妨げているすべての部品を取り外します。
4. ジャンパーを標準位置から保守位置に移動させます。
5. コンピューターとモニターの電源コードをコンセントに再び接続します。
6. コンピューターとモニターをオンにします。コンピューターのピープ音が鳴ると、リカバリー処理が開始されます。
7. リカバリー・プロセスが完了すると、コンピューターの電源が自動的に切れます。

注：コンピューター・モデルによっては、リカバリー・プロセスに 2 ~ 3 分間かかります。
8. すべての電源コードを電源コンセントから抜きます。
9. ジャンパーを標準の位置に戻します。
10. 取り外したすべての部品を再び取り付けます。次に、コンピューターとモニターの電源コードをコンセントに再び接続します。
11. コンピューターとモニターをオンにします。ロゴ画面が表示されたら、F1 または Fn+F1 を押します。
12. データ損失を防ぐために、BIOS 設定が前の時点の状態に復元されていることを確認してください。

---

## CMOS のクリア

1. すべてのメディアをドライブから取り出し、接続されているすべてのデバイスおよびコンピューターの電源をオフにします。
2. すべての電源コードを電源コンセントから抜きます。次に、CMOS クリア・ジャンパーへのアクセスを妨げているすべての部品を取り外します。
3. ジャンパーを標準位置から保守位置に移動させます。
4. コンピューターとモニターの電源コードをコンセントに再び接続します。
5. コンピューターとモニターをオンにします。コンピューターのビープ音が鳴ったら、約 10 秒間電源待機します。
6. 電源ボタンを約 4 秒間押し続けて、コンピューターの電源をオフにします。
7. すべての電源コードを電源コンセントから抜きます。
8. ジャンパーを標準の位置に戻します。
9. 取り外したすべての部品を再び取り付けます。次に、コンピューターとモニターの電源コードをコンセントに再び接続します。
10. コンピューターとモニターをオンにします。ロゴ画面が表示されたら、F1 または Fn+F1 を押します。
11. データ損失を防ぐために、BIOS 設定が前の時点の状態に復元されていることを確認してください。

---

## 第 6 章 トラブルシューティングおよび診断

この章では、コンピューターの問題を解決するための解決策を示します。この基本的な手順は、コンピューターの問題を解決するための始点になります。

---

### コンピューターの問題を修正するための基本手順

#### 前提条件

作業を始める前に、**一般的な安全と規制に関する注意**を読んで以下の指示を印刷してください。

1. 以下のことを確認します。
  - a. すべての接続デバイスのケーブルが、正しくしっかりと接続されている。
  - b. すべての構成部品が正しく再配置されている。
  - c. AC 電源を必要とするすべての接続デバイスが、正しく接地された機能している電源コンセントに接続されている。
  - d. すべての接続中のデバイスが UEFI BIOS で有効である。
2. アンチウイルス・プログラムを使用して(お持ちの場合)、ご使用のコンピューターがウイルスに感染していないか確認します。プログラムでウイルスが検出された場合、ウイルスを除去します。
3. 発生している問題を解決するには、25 ページの第 6 章「トラブルシューティングおよび診断」を参照し、診断プログラムを実行して、オペレーティング・システムを復元します。
4. 問題が解決しない場合は、Lenovo までご連絡ください。49 ページの第 8 章「サービスとサポート」を参照してください。

---

### 問題判別

問題の症状が明確である場合は、トラブルシューティング情報を使用して解決策を見つけることができます。

#### 起動の問題

問題	解決法
電源ボタンを押してもコンピューターが起動しない。	<ul style="list-style-type: none"><li>● 電源コードがコンピューターの背面および動作している電源コンセントに正しく接続されていることを確認します。</li><li>● コンピューターの背面に 2 次電源スイッチがある場合は、そのスイッチがオンになっている。</li><li>● コンピューターの前面にある電源表示ライトが点灯している。</li><li>● コンピューターの電圧が、使用する国または地域のコンセントで使用可能な電圧と一致している。</li></ul>
オペレーティング・システムが正しいストレージ・ドライブから起動しない、または起動が失敗する	<ul style="list-style-type: none"><li>● すべてのストレージ・ドライブの信号ケーブルと電源ケーブルが正しく接続されていることを確認します。</li><li>● コンピューターの起動元ストレージ・ドライブが、UEFI BIOS で最初の起動デバイスとして指定されていることを確認します。</li><li>● まれに、オペレーティング・システムがインストールされたストレージ・ドライブが破損していることがあります。このような場合、ストレージ・ドライブの交換が必要になることがあります。</li><li>● コンピューターに Optane メモリーが取り付けられている場合:<ul style="list-style-type: none"><li>- Optane メモリーが取り外されていないことを確認します。</li></ul></li></ul>

問題	解決法
	<ul style="list-style-type: none"> <li>Optane メモリーが破損していないことを確認します。診断ツールを使用して Optane メモリーをチェックします。</li> </ul>
オペレーティング・システムが起動する前に、コンピューターのピープ音が複数回鳴る。	故障しているキーがないことを確認してください。

## オーディオの問題

問題	解決法
Windows オペレーティング・システムで音が聞こえない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>オン/オフ・コントロールを備えた電源付きの外付けスピーカーを使用している場合は、以下を確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>オン/オフ・コントロールが、「オン」の位置に設定されている。</li> <li>スピーカーの電源ケーブルが、正しく接地された、正常に機能する電源コンセントに接続されている。</li> </ul> </li> <li>外付けスピーカーにボリューム・コントロールがある場合は、ボリュームの設定が小さすぎないか確認します。</li> <li>タスクバーの Windows 通知領域にある音量アイコンをクリックします。スピーカーおよびボリュームの設定を確認します。スピーカーを消音にすることや、音量を非常に低レベルに設定することは避けてください。</li> <li>コンピューターにフロント・オーディオ・パネルがある場合は、ボリューム設定が低すぎないか確認してください。</li> <li>外付けスピーカー (使用している場合はヘッドホン) が、コンピューターのオーディオ・コネクタに正しく接続されているか確認します。大部分のスピーカー・ケーブルは、オーディオ・コネクタと一致する色に色分けされています。 <p>注：外付けスピーカーまたはヘッドホンのケーブルをオーディオ・コネクタに接続すると、内部スピーカー (装備されている場合) は無効になります。ほとんどの場合、オーディオ・アダプターを拡張スロットのいずれかに取り付けると、システム・ボードに組み込まれているオーディオ機能が使用不可になります。このため、オーディオ・アダプターのオーディオ・コネクタを使用する必要があります。</p> </li> <li>実行中のプログラムが Microsoft Windows オペレーティング・システムでの使用を意図したものであることを確認してください。プログラムが DOS で実行されるように設計されている場合は、Windows サウンド機能を使用しないでください。プログラムで SoundBlaster Pro あるいは SoundBlaster エミュレーションを使用するように構成する必要があります。</li> <li>オーディオ・デバイス・ドライバーが正しくインストールされていることを確認します。</li> </ul>
ヘッドセットまたはヘッドホンから音が出ない。	サウンドの詳細設定で、ヘッドセットまたはヘッドホンをデフォルトのオーディオ出力デバイスとして選択します。
音が外付けスピーカーの片方から聞こえる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>スピーカー・ケーブルがコンピューターのコネクタに完全に挿入されていることを確認します。</li> <li>左方のスピーカーと右方のスピーカーを接続するケーブルが、しっかりと接続されていることを確認します。</li> <li>バランス設定が正しく設定されていることを確認します。</li> </ul>



問題	解決法
	<ol style="list-style-type: none"> <li>タスクバーの Windows 通知領域にある音量アイコンを右クリックします。次に、「音量ミキサーを開く」をクリックして、目的のスピーカーを選択します。</li> <li>ボリューム・コントロールの一番上にあるスピーカー・アイコンをクリックし、「レベル」タブをクリックします。</li> </ol>

## ネットワークの問題

注：Wi-Fi 機能および Bluetooth 機能はオプションです。

問題	解決法
<p>コンピューターがイーサネット LAN に接続できない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ケーブルをイーサネット・コネクタからハブの RJ45 コネクタに接続します。</li> <li>UEFI BIOS でイーサネット LAN 機能を有効にします。</li> <li>イーサネット LAN アダプターを有効にします。 <ol style="list-style-type: none"> <li>「コントロール パネル」に移動し、大きいアイコンまたは小さいアイコンで表示します。</li> <li>「ネットワークと共有センター」 → 「アダプターの設定の変更」の順にクリックします。</li> <li>イーサネット LAN アダプターのアイコンを右クリックし、「有効」をクリックします。</li> </ol> </li> <li>イーサネット LAN ドライバーを更新または再インストールします。</li> <li>ネットワーク環境に必要なネットワーク・ソフトウェアをすべてインストールします。必要なネットワーク・ソフトウェアについては、LAN 管理者に問い合わせてください。</li> <li>スイッチ・ポートとアダプターに対して同じ全二重を設定します。アダプターを全二重に設定した場合は、スイッチ・ポートも全二重に設定されているかどうかを確認します。不適切な全二重モードを設定すると、パフォーマンスが低下したり、データが脱落したり、接続が切れたりする可能性があります。</li> </ul>
<p>ギガビット・イーサネット・モデルのコンピューターを 1000 Mbps で使用すると、イーサネット LAN 接続に失敗するか、エラーが発生する。</p>	<p>カテゴリ 5 配線と 100 BASE-T ハブ/スイッチ (100 BASE-X 以外) を使用して、ネットワーク・ケーブルをイーサネット・コネクタに接続します。</p>
<p>Wake On LAN (WOL) 機能が作動しない。</p>	<p>UEFI BIOS で Wake On LAN 機能を有効にします。</p>
<p>Wi-Fi 機能が作動しない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>UEFI BIOS で Wi-Fi 機能を有効にします。</li> <li>すべての Wi-Fi デバイスを有効にします。 <ol style="list-style-type: none"> <li>「スタート」ボタンを右クリックして「スタート」のコンテキスト・メニューを開きます。</li> <li>「デバイス マネージャー」をクリックします。管理者パスワードの入力または確認を求められることがあります。</li> <li>「ネットワーク アダプター」を展開し、すべてのネットワーク・デバイスを表示します。</li> <li>各 Wi-Fi デバイスを右クリックし、「デバイスを有効にする」をクリックします。</li> </ol> </li> <li>「Windows の設定」で Wi-Fi 機能を有効にします。 <ol style="list-style-type: none"> <li>「スタート」メニューを開きます。</li> </ol> </li> </ul>

問題	解決法
	<ol style="list-style-type: none"> <li>2. 「設定」 → 「ネットワークとインターネット」 → 「Wi-Fi」をクリックします。</li> <li>3. Wi-Fi 機能を有効にします。</li> </ol> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Wi-Fi ドライバーを更新または再インストールします。</li> </ul>
Bluetooth 機能が作動しない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• UEFI BIOS で Bluetooth 機能を有効にします。</li> <li>• すべての Bluetooth デバイスを有効にします。 <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 「スタート」ボタンを右クリックして「スタート」のコンテキスト・メニューを開きます。</li> <li>2. 「デバイス マネージャー」をクリックします。管理者パスワードの入力または確認を求められることがあります。</li> <li>3. 「Bluetooth」を展開してすべての Bluetooth デバイスを表示します。各 Bluetooth デバイスを右クリックし、「デバイスを有効にする」をクリックします。</li> <li>4. 「ネットワーク アダプター」を展開し、すべてのネットワーク・デバイスを表示します。各 Bluetooth デバイスを右クリックし、「デバイスを有効にする」をクリックします。</li> </ol> </li> <li>• Bluetooth 無線をオンにします。 <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 「スタート」メニューを開きます。</li> <li>2. 「設定」 → 「デバイス」 → 「Bluetooth とその他のデバイス」をクリックします。</li> <li>3. 「Bluetooth」のスイッチをオンにして Bluetooth 機能を有効にします。</li> </ol> </li> <li>• Bluetooth ドライバーを更新または再インストールします。</li> </ul>
Bluetooth ヘッドセットまたはヘッドホンから音が出ない。	サウンドの詳細設定で、Bluetooth ヘッドセットまたはヘッドホンを実際のオーディオ出力デバイスとして選択します。

## パフォーマンス上の問題

問題	解決法
断片化された多数のファイルがストレージ・ドライブに存在する。	<p>注：ストレージ・ドライブの容量およびストレージ・ドライブに保存されているデータの量によっては、ディスクのデフラグ・プロセスを完了するのに数時間かかる場合があります。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 開いているプログラムとウィンドウを閉じます。</li> <li>2. 「スタート」メニューを開きます。</li> <li>3. 「Windows システム ツール」 → 「エクスプローラー」 → 「PC」の順にクリックします。</li> <li>4. C ドライブを右クリックし、次に「プロパティ」をクリックします。</li> <li>5. 「ツール」タブをクリックします。</li> <li>6. 「最適化」をクリックします。目的のドライブを選択し、「最適化」をクリックします。</li> <li>7. 画面の指示に従います。</li> </ol>
ストレージ・ドライブのフリー・スペースが不十分である。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• メール・アプリケーションの「Inbox」(受信箱)、「Sent Items」(送信項目)、および「Deleted Items」(削除済み項目)の各フォルダーを空にします。</li> <li>• C ドライブをクリーンアップします。 <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 「スタート」メニューを開きます。</li> </ol> </li> </ul>

問題	解決法
	<ol style="list-style-type: none"> <li>2. 「Windows システム ツール」 → 「エクスプローラー」 → 「PC」の順にクリックします。</li> <li>3. Cドライブを右クリックし、次に「プロパティ」をクリックします。</li> <li>4. 空き領域のサイズを確認し、「ディスククリーンアップ」をクリックします。</li> <li>5. 不要なファイル・カテゴリのリストが表示されます。削除するファイル・カテゴリを選択し、「OK」をクリックします。</li> </ol> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Windows の一部の機能を無効にするか、不要なプログラムを削除します。 <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 「コントロール パネル」に移動し、大きいアイコンまたは小さいアイコンで表示します。</li> <li>2. 「プログラムと機能」をクリックします。</li> <li>3. 以下のいずれかを行います。 <ul style="list-style-type: none"> <li>- Windows の一部の機能を無効にするには、「Windows の機能の有効化または無効化」をクリックします。画面の指示に従います。</li> <li>- 不要なプログラムを削除するには、削除するプログラムを選択し、「アンインストールと変更」または「アンインストール」をクリックします。</li> </ul> </li> </ol> </li> </ul>
メモリーのフリー・スペースが不十分である。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• タスクバーの空白領域を右クリックして「タスク マネージャー」を開きます。次に、実行していないタスクをいくつか終了させます。</li> <li>• 追加のメモリー・モジュールを取り付けます。</li> </ul>

## ストレージ・ドライブの問題

問題	解決法
BIOS メニューに一部またはすべてのストレージ・ドライブが表示されない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• すべてのストレージ・ドライブの信号ケーブルと電源ケーブルが正しく接続されていることを確認します。</li> <li>• ストレージ・ドライブをサポートするように、コンピューターが正しく構成されていることを確認します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>- コンピューターに SATA ストレージ・ドライブが取り付けられている場合は、SATA ストレージ・ドライブ有効化モジュール (1 ~ 5 台のストレージ・ドライブ) が取り付けられているか確認します。</li> <li>- コンピューターに SAS ストレージ・ドライブが取り付けられている場合は、SAS ストレージ・ドライブ有効化モジュール (1 ~ 5 台のストレージ・ドライブ) または LSI MegaRAID SAS アダプターが取り付けられているか確認します。</li> </ul> </li> </ul>

## CD または DVD の問題

問題	解決法
CD または DVD が動作しない	<ul style="list-style-type: none"><li>• 光学式ドライブで CD または DVD がサポートされていることを確認します。</li><li>• ラベルを上にしてディスクが正しく挿入されていることを確認します。</li><li>• 使用しているディスクが汚れていないことを確認します。ほこりや指紋を取り除くときは、きれいな柔らかい布で、ディスクの中心から外側に向かってふいてください。ディスクを円を描くようにふくと、データが失われる場合があります。</li><li>• 電源ケーブルと信号ケーブルがドライブに確実に接続されていることを確認してください。</li><li>• 使用しているディスクに傷や損傷がないことを確認します。機能が分かっている別のディスクを挿入してみます。</li><li>• 複数の CD ドライブまたは DVD ドライブ (または、CD ドライブと DVD ドライブの組み合わせ) をインストールしてある場合は、ディスクを他のドライブに挿入してみてください。場合によっては、いずれかのドライブのみがオーディオ・サブシステムに接続されているということがあります。</li></ul>
Product Recovery CD などのブート可能リカバリー・メディアを使用してコンピューターを起動できない。	<p>CD または DVD ドライブが、UEFI BIOS のブート優先順位で最優先に設定されていることを確認してください。</p> <p>注：一部のコンピューター・モデルでは、起動順序が永続的に設定されており、変更できません。</p>
DVD ビデオではなく黒い画面が表示される。	<ul style="list-style-type: none"><li>• DVD 再生ソフトウェアを再起動します。</li><li>• 画面解像度またカラー階調を下げてみます。</li><li>• 開いているファイルをすべて閉じてから、コンピューターを再起動します。</li></ul>
DVD ムービーが再生されない。	<ul style="list-style-type: none"><li>• ディスク表面に汚れや傷がないことを確認します。</li><li>• ディスクまたはパッケージでリージョナル・コードを探します。場合によっては、コンピューターを使用している地域のリージョン・コードに対応したディスクのご購入が必要になります。</li></ul>
DVD ムービーの再生中に音声が聞こえないか、断続した音声のみが聞こえる。	<ul style="list-style-type: none"><li>• コンピューターおよびスピーカーのボリューム制御の設定をチェックします。</li><li>• ディスク表面に汚れや傷がないことを確認します。</li><li>• スピーカーとの間のすべてのケーブル接続をチェックします。</li><li>• ビデオの DVD メニューを使用して、別のオーディオ・トラックを選択します。</li></ul>
再生が遅いか、むらがある。	<ul style="list-style-type: none"><li>• アンチウィルス・テーマまたはデスクトップ・テーマなどバックグラウンド・プログラムを使用不可にします。</li><li>• ビデオの解像度が 1152 x 864 ピクセル未満に設定されていることを確認します。</li></ul>
無効なディスクまたはディスクが見つからないことを示すメッセージが表示される。	<ul style="list-style-type: none"><li>• ディスクの光沢のある側を下に向けた状態でディスクがドライブに入っていることを確認します。</li><li>• ビデオの解像度が 1152 x 864 ピクセル未満に設定されていることを確認します。</li><li>• DVD または CD が適切な光学式ドライブに挿入されていることを確認します。たとえば、DVD を CD 専用ドライブに挿入しないでください。</li></ul>

## シリアル・コネクタの問題

問題	解決法
シリアル・コネクタにアクセスできない。	<ul style="list-style-type: none"><li>シリアル・ケーブルをコンピューターのシリアル・コネクタからシリアル・デバイスに接続します。シリアル・デバイス用の電源コードがある場合は、その電源コードを接地された電源コンセントに接続します。</li><li>シリアル・デバイスの電源を入れ、デバイスをオンライン状態にします。</li><li>シリアル・デバイスに付属のプログラムをインストールします。詳しくは、シリアル・デバイスに付属の説明書を参照してください。</li><li>シリアル・コネクタ・アダプターを1つ追加した場合は、アダプターを正しく取り付けていることを確認してください。</li></ul>

## USB デバイスの問題

問題	解決法
USB デバイスにアクセスできない。	<ul style="list-style-type: none"><li>USB ケーブルを USB コネクタから USB デバイスに接続します。USB デバイス用の電源コードがある場合は、その電源コードを接地された電源コンセントに接続します。</li><li>USB デバイスの電源を入れ、デバイスをオンライン状態にします。</li><li>USB デバイスに付属のデバイス・ドライバーまたはプログラムをすべてインストールします。詳しくは、USB デバイスに付属の説明書を参照してください。</li><li>USB コネクタを取り外してから再接続し、USB デバイスをリセットします。</li><li>UEFI BIOS で、Smart USB Protection 機能が無効になっていることを確認します。</li></ul>

## ソフトウェアの問題

問題	解決法
一部のプログラムが思ったように作動しない。	<ol style="list-style-type: none"><li>プログラムによって問題が引き起こされているかどうかを確認します。<ol style="list-style-type: none"><li>ソフトウェアにコンピューターとの換性があることを確認します。詳しくは、ソフトウェアに付属の資料を参照してください。</li><li>他のソフトウェアがコンピューター上で正常に作動していることを確認します。</li><li>使用しているソフトウェアが別のコンピューターでは作動することを確認します。</li></ol></li><li>プログラムによって問題が引き起こされている場合:<ul style="list-style-type: none"><li>プログラムに付属の印刷資料またはプログラムのヘルプを参照します。</li><li>プログラムを更新します。</li><li>プログラムをアンインストールして再インストールします。コンピューターに初期インストールされているプログラムをダウンロードするには、<a href="https://pcsupport.lenovo.com">https://pcsupport.lenovo.com</a> にアクセスし、画面の指示に従います。</li></ul></li></ol>

---

## 診断

診断解決法を使用して、ハードウェア・コンポーネントをテストし、コンピューターの正常動作を妨げるオペレーティング・システム制御設定の報告も行います。

## Lenovo 診断ツール

Lenovo の診断ツールについて、詳しくは <https://pcsupport.lenovo.com/lenovodiagnosicsolutions> にアクセス

## Vantage アプリ

Vantage アプリは、コンピューターに初期インストールされています。Vantage アプリの問題を診断するには:

1. Windows 検索ボックスで「Vantage」と入力して Enter キーを押します。
2. 画面の指示に従って、ハードウェア・スキャンを実行します。

Vantage アプリを実行しても問題の切り分けおよび解決ができない場合は、プログラムで作成されたログ・ファイルを保存して印刷してください。Lenovo テクニカル・サポート担当者に連絡する際には、このログ・ファイルが必要になる場合があります。

---

## リカバリー

このトピックでは、Windows 10 オペレーティング・システムのリカバリー情報について説明します。画面に表示されるリカバリーの手順をよく読んで、それに従ってください。リカバリー中にコンピューター上のデータが削除されることがあります。データ損失を防ぐためには、保存しておきたいすべてのデータのバックアップ・コピーを作成してください。

## システム・ファイルおよび設定の以前の時点への復元

1. 「コントロールパネル」に移動し、大きいアイコンまたは小さいアイコンで表示します。
2. 「リカバリー」 → 「システムの復元を開く」の順にクリックします。画面に表示される指示に従ってください。

## バックアップからのファイルの復元

注：バックアップからファイルを復元するために「ファイル履歴」ツールを使用する場合は、あらかじめこのツールでデータをバックアップしてください。

1. 「コントロールパネル」に移動し、大きいアイコンまたは小さいアイコンで表示します。
2. 「ファイル履歴」 → 「個人用ファイルの復元」の順にクリックします。画面に表示される指示に従ってください。

## コンピューターのリセット

リセット処理では、ファイルを保存するか削除するかを選択して、オペレーティング・システムを再インストールできます。

注：グラフィカル・ユーザー・インターフェース (GUI) 項目は予告なしに変更される場合があります。

1. 「スタート」メニューを開き、「設定」 → 「更新とセキュリティ」 → 「回復」をクリックします。
2. 「この PC を初期状態に戻す」セクションで、「開始する」をクリックします。
3. 画面の指示に従って、コンピューターをリセットします。

## 詳細オプションの使用

1. 「スタート」メニューを開き、「設定」→「更新とセキュリティ」→「回復」をクリックします。
2. 「PCの起動をカスタマイズする」セクションで、「今すぐ再起動する」→「トラブルシューティング」→「詳細オプション」の順にクリックします。
3. 目的のオプションを選択し、画面の指示に従います。

## Windows の自動回復

注：リカバリー処理中は、コンピューターが AC 電源に接続されていることを確認します。

コンピューターの Windows 回復環境は、Windows 10 オペレーティング・システムから独立して稼働します。そのため、Windows 10 オペレーティング・システムが起動しない場合でも、オペレーティング・システムをリカバリーまたは修復できます。

2 回連続してブートに失敗した場合、Windows 回復環境は自動的に開始されます。画面の指示に従って、修復およびリカバリーのオプションを選択します。

## リカバリー USB デバイスの作成

Windows リカバリー・プログラムのバックアップとして、リカバリー USB ドライブをできるだけ早く作成することをお勧めします。リカバリー USB ドライブを使用すると、初期インストールされている Windows の回復プログラムに損傷があっても、問題のトラブルシューティングと修正を行うことができます。障害発生に備えてリカバリー USB ドライブを作成しなかった場合は、Lenovo スマートセンターに連絡して購入できます。お住まいの国または地域の Lenovo サポートの電話番号リストについては、以下の Web サイトをご覧ください。

<https://pcsupport.lenovo.com/supportphonenumberlist>

### リカバリー USB ドライブの作成

注意：作成処理で USB ドライブに保存されていたデータはすべて削除されます。データ損失を防ぐためには、保存しておきたいすべてのデータのバックアップ・コピーを作成してください。

1. コンピューターが AC 電源に接続されていることを確認します。
2. 少なくとも 16 GB の記憶容量を持つ USB ドライブを用意します。必要となる実際の USB ストレージの容量は、リカバリー・イメージのサイズによって異なります。
3. コンピューターに用意した USB ドライブを接続します。
4. 検索ボックスに「recovery」と入力します。次に、「回復ドライブの作成」をクリックします。
5. 「ユーザー アカウント制御」ウィンドウで「はい」をクリックすると、Recovery Media Creator プログラムを起動できます。
6. 「回復ドライブ」ウィンドウで、画面の指示に従ってリカバリー USB ドライブを作成します。

### リカバリー USB ドライブの使用

コンピューターを起動できない場合には、まず 49 ページの第 8 章「サービスとサポート」にアクセスし、お客様ご自身で問題の解決を試みてください。問題が解決しない場合は、リカバリー USB ドライブを使用して、コンピューターをリカバリーします。

1. コンピューターが AC 電源に接続されていることを確認します。
2. コンピューターにリカバリー USB ドライブを接続します。
3. コンピューターの電源をオンにするか、再起動します。ロゴ画面が表示されているときに、F12 キーを押します。「Boot Menu」ウィンドウが開きます。
4. 起動デバイスとしてリカバリー USB ドライブを選択します。画面の指示に従って、処理を完了します。

## デバイス・ドライバーの更新

注意：デバイス・ドライバーを再インストールすると、コンピューターの現在の構成が変更されます。

コンポーネントのパフォーマンスが低下したことがわかったとき、またはコンポーネントを追加したときは、コンポーネントの最新のドライバーをダウンロードする必要があります。古いドライバーに起因する問題を除去するために、そのコンポーネントの最新ドライバーをダウンロードすることをお勧めします。次のいずれかの方法で最新のドライバーをダウンロードしてインストールします。

- Vantage アプリから入手できます。

Vantage アプリを開いて、使用可能な更新パッケージを確認します。最新の UEFI BIOS 更新パッケージが利用可能である場合、画面の指示に従ってパッケージをダウンロードしてインストールします。

- Lenovo サポート Web サイトから:

<https://pcsupport.lenovo.com> にアクセスして、ご使用のコンピューターの項目を選択します。その後、画面の指示に従って必要なドライバーとソフトウェアをダウンロードしてインストールします。



---

## 第 7 章 CRU 交換部品

お客様での取替え可能部品 (CRU) は、お客様による交換が可能な部品です。Lenovo コンピューターには、以下のタイプの CRU が装備されています。

- **セルフサービス CRU:** お客様自身または専門の保守技術担当者 (追加料金あり) が簡単に交換できる部品を指します。
- **オプション・サービス CRU:** スキル・レベルがより高いお客様が交換できる部品を指します。専門の保守技術担当者は、お客様のマシンに指定された保証タイプで対象となる部品の交換サービスも提供します。

お客様ご自身で CRU を取り付けていただく場合は、Lenovo からお客様に CRU を出荷します。CRU についての情報および交換手順のご案内は、製品と一緒に出荷されます。また、お客様はこれらをいつでも Lenovo に要求し、入手することができます。新しい CRU と交換した障害のある部品については、返却を求められる場合があります。返却が必要な場合は、(1) 返却の指示、送料前払いの返却用出荷ラベル、および返送用梱包材が交換用 CRU に付属しています。(2) お客様が交換用 CRU を受領した日から 30 日以内に、障害のある CRU が Lenovo に届かない場合、交換用 CRU の代金を請求させていただく場合があります。詳細については、

[https://www.lenovo.com/warranty/llw\\_02](https://www.lenovo.com/warranty/llw_02)

の Lenovo 保証規定の資料を参照してください。

---

### CRU リスト

以下は、ご使用のコンピューター用の CRU のリストです。

#### Self-service CRU

- コンピューター・カバー
- 前面ベゼル
- ハードディスク・ドライブ\*
- M.2 ソリッド・ステート・ドライブ用ヒートシンク\*
- キーボード\*
- M.2 ソリッド・ステート・ドライブ\*
- M.2 ソリッド・ステート・ドライブ・ブラケット\*
- メモリー・モジュール
- マウス\*
- 光学式ドライブ\*
- 光学式ドライブ・ブラケット\*
- PCI Express カード\*
- 電源コード
- スマート・ケーブル・クリップ\*

#### Optional-service CRU

- 電源機構

\*一部のモデル

## CRU の取り外しまたは交換

ここでは、CRU の取り外しまたは交換を行う方法について説明します。

### コンピューター・カバー

#### 前提条件

作業を始める前に、一般的な安全と規制に関する注意を読んで以下の指示を印刷してください。

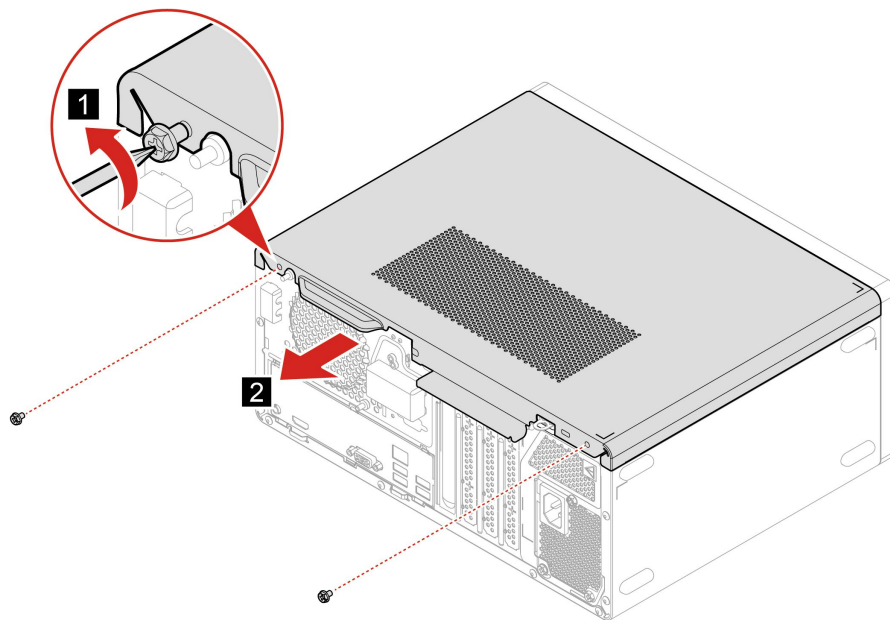


コンピューターのカバーを開く場合は、コンピューターの電源をオフにし、数分待ってコンピューターの温度が下がってから行ってください。

アクセスするには、次のようにします。

1. コンピューターの電源をオフにし、接続されているすべてのデバイスとケーブルを取り外します。
2. すべての電源コードをコンセントから抜き、コンピューターから接続されているすべてのケーブルを取り外します。
3. コンピューター・カバーを固定しているロック装置をアンロックします。

#### 取り外し手順



## 前面ベゼル

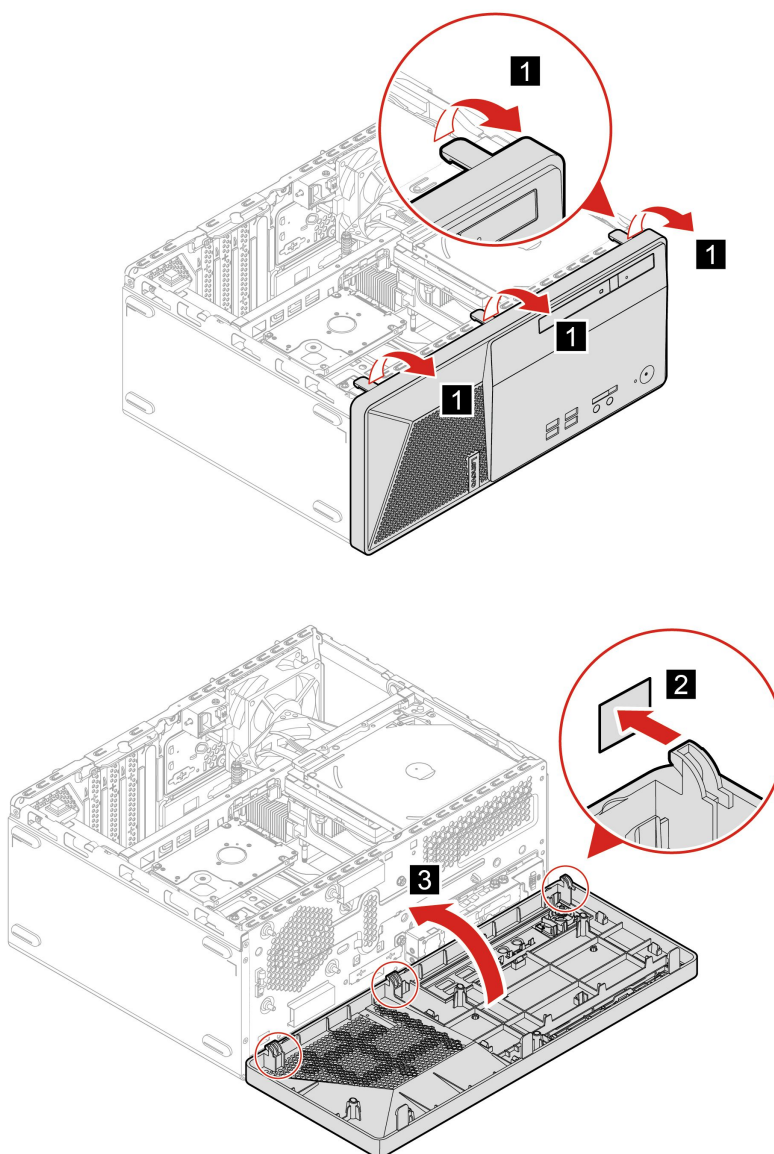
#### 前提条件

作業を始める前に、一般的な安全と規制に関する注意を読んで以下の指示を印刷してください。

アクセスするには、次のようにします。

1. コンピューター・カバーを取り外します。36 ページの「コンピューター・カバー」を参照してください。

## 交換手順



## 光学式ドライブ

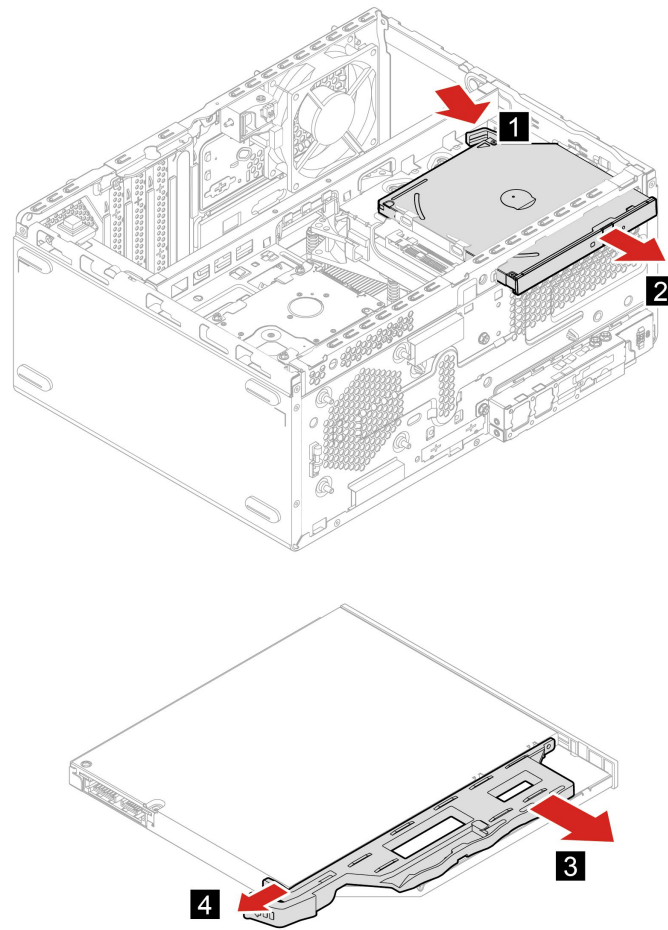
### 前提条件

作業を始める前に、一般的な安全と規制に関する注意を読んで以下の指示を印刷してください。

アクセスするには、次のようにします。

1. コンピューター・カバーを取り外します。36 ページの「コンピューター・カバー」を参照してください。
2. 前面ベゼルを取り外します。36 ページの「前面ベゼル」を参照してください。
3. 信号ケーブルと電源ケーブルを新しい光学式ドライブから取り外します。

## 取り外し手順



## ドライブ・ベイ・アセンブリー

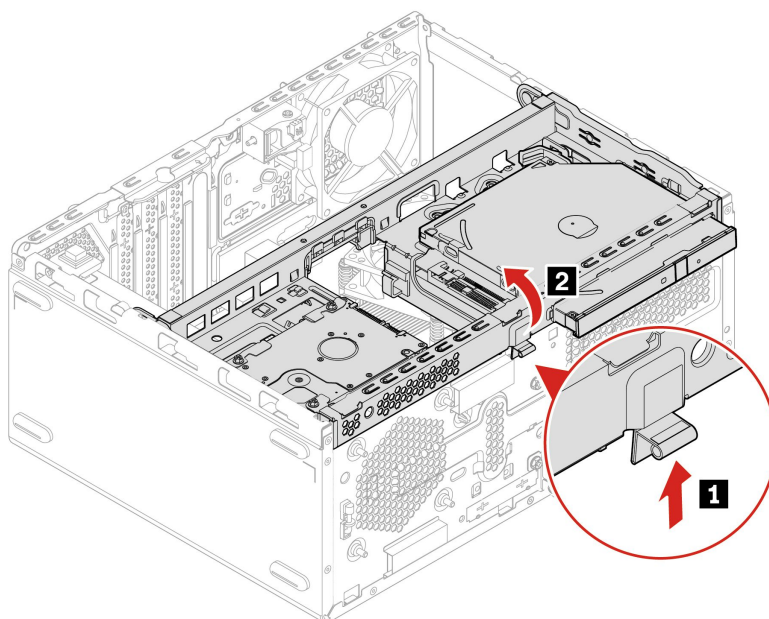
### 前提条件

作業を始める前に、一般的な安全と規制に関する注意を読んで以下の指示を印刷してください。

アクセスするには、次のようにします。

1. コンピューター・カバーを取り外します。36 ページの「コンピューター・カバー」を参照してください。
2. 前面ベゼルを取り外します。36 ページの「前面ベゼル」を参照してください。

## 取り外し手順



## ハードディスク

### 前提条件

作業を始める前に、一般的な安全と規制に関する注意を読んで以下の指示を印刷してください。

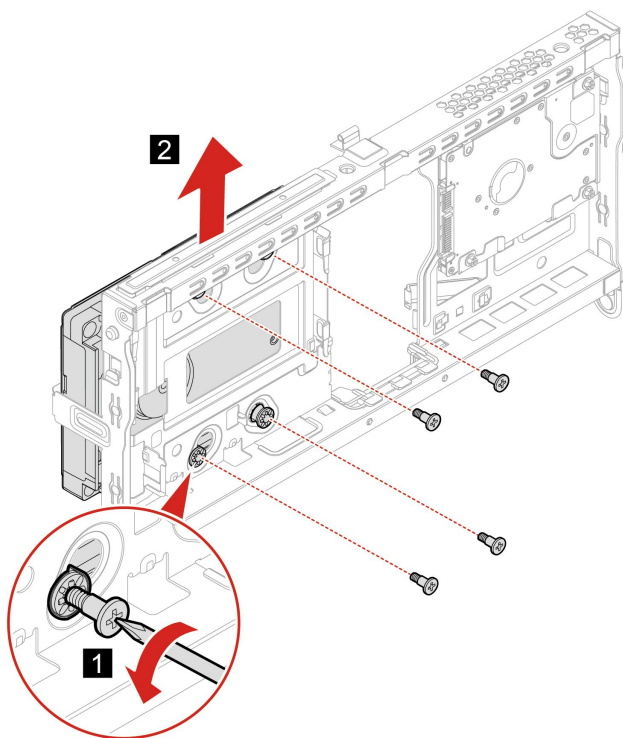
**注意：**内蔵ストレージ・ドライブは衝撃に敏感です。扱い方を誤ると、破損したり、データが失われたりすることがあります。内蔵ストレージ・ドライブを取り扱う際は、次のガイドラインに従ってください。

- 内蔵ストレージ・ドライブの交換は、アップグレードや修理の目的でのみ行ってください。内蔵ストレージ・ドライブは、頻繁な着脱や交換に耐えるようには設計されていません。
- 内蔵ストレージ・ドライブを交換する前に、保存しておきたいデータはすべてバックアップ・コピーを作成してください。
- 内蔵ストレージ・ドライブの接触エッジには触れないでください。内蔵ストレージ・ドライブが損傷する恐れがあります。
- 内蔵ストレージ・ドライブに圧力をかけないでください。
- 内蔵ストレージ・ドライブに物理的な衝撃や振動を与えないでください。物理的な衝撃を吸収するために、布などの柔らかい物質の上に内蔵ストレージ・ドライブを置いてください。

アクセスするには、次のようにします。

1. コンピューター・カバーを取り外します。36 ページの「コンピューター・カバー」を参照してください。
2. 前面ベゼルを取り外します。36 ページの「前面ベゼル」を参照してください。
3. 光学式ドライブ・ブラケットを取り外します (ある場合)。37 ページの「光学式ドライブ」を参照してください。
4. ドライブ・ベイ・アセンブリを取り外します。38 ページの「ドライブ・ベイ・アセンブリ」を参照してください。
5. ハードディスク・ドライブから信号ケーブルと電源ケーブルを取り外します。

## 取り外し手順

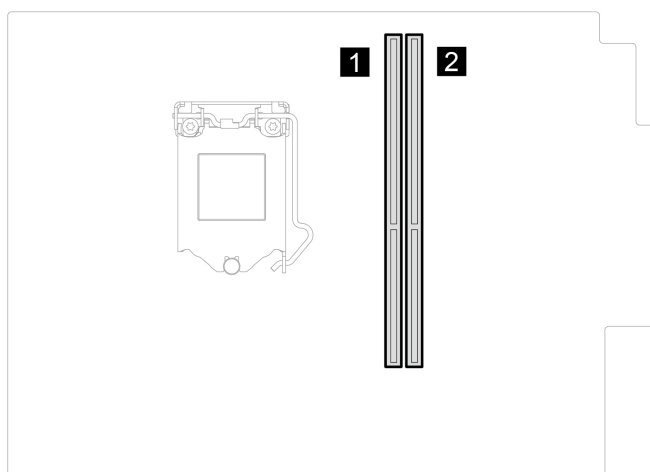


## メモリー・モジュール

### 前提条件

作業を始める前に、一般的な安全と規制に関する注意を読んで以下の指示を印刷してください。

次の図に示すメモリー・モジュールの取り付け順序に従ってください。

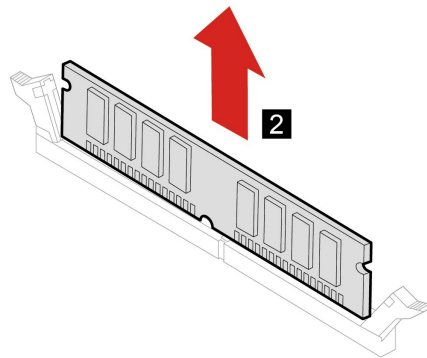
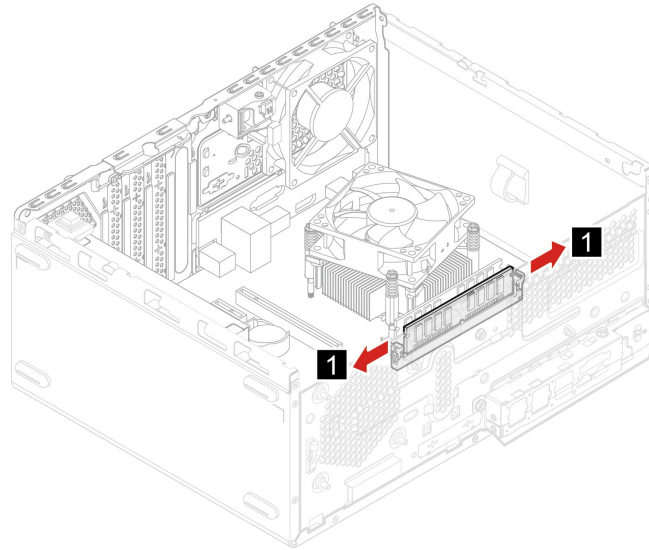


アクセスするには、次のようにします。

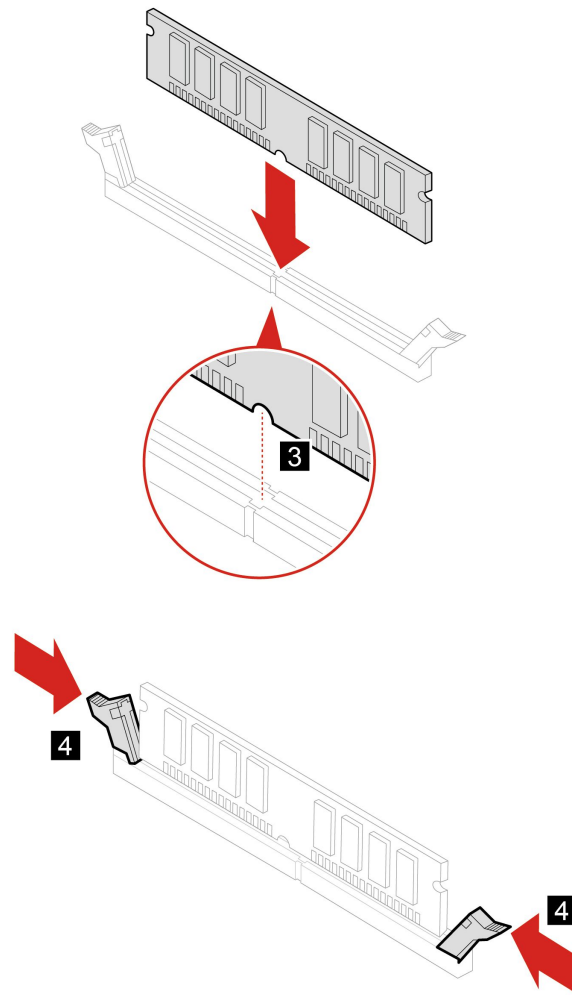
1. コンピューター・カバーを取り外します。36 ページの「コンピューター・カバー」を参照してください。

2. 前面ベゼルを取り外します。36 ページの「前面ベゼル」を参照してください。
3. ドライブ・ベイ・アセンブリーを取り外します。38 ページの「ドライブ・ベイ・アセンブリー」を参照してください。

### 交換手順







## PCI Express カード

### 前提条件

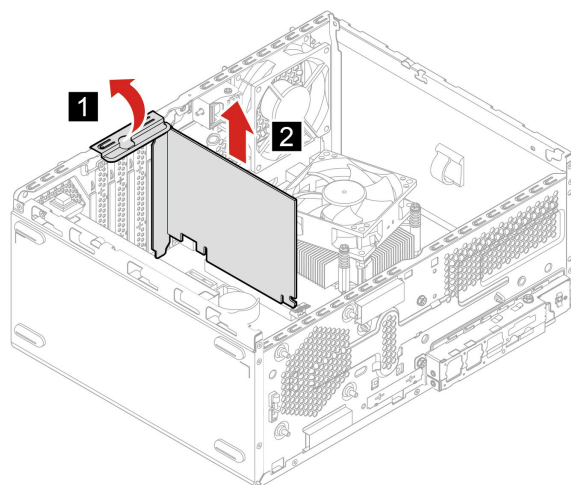
作業を始める前に、一般的な安全と規制に関する注意を読んで以下の指示を印刷してください。

アクセスするには、次のようにします。

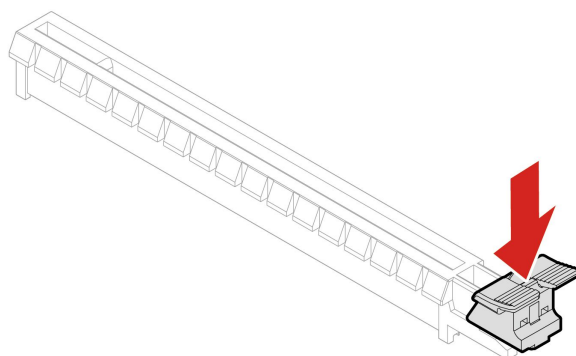
1. コンピューター・カバーを取り外します。36 ページの「コンピューター・カバー」を参照してください。
2. 前面ベゼルを取り外します。36 ページの「前面ベゼル」を参照してください。
3. ドライブ・ベイ・アセンブリーを取り外します。38 ページの「ドライブ・ベイ・アセンブリー」を参照してください。



## 取り外し手順



注：カードが保持ラッチで固定されている場合は、図に示すようにラッチを押してラッチを外します。それから、カードをスロットからゆっくりと取り外します。



## M.2 ソリッド・ステート・ドライブおよびヒートシンク

### 前提条件

作業を始める前に、**一般的な安全と規制に関する注意**を読んで以下の指示を印刷してください。



ヒートシンクは高温になっている場合があります。コンピューターのカバーを開く場合は、コンピューターの電源をオフにし、数分待ってコンピューターの温度が下がってから行ってください。

**注意：**M.2 ソリッド・ステート・ドライブは衝撃に敏感です。扱い方を誤ると、破損したり、データが失われたりすることがあります。M.2 ソリッド・ステート・ドライブを取り扱う際は、次のガイドラインに従ってください。

- M.2 ソリッド・ステート・ドライブの交換は、アップグレードや修理の目的でのみ行ってください。M.2 ソリッド・ステート・ドライブは、頻繁な着脱や交換に耐えるようには設計されていません。
- M.2 ソリッド・ステート・ドライブを交換する前に、保存しておきたいデータはすべてバックアップ・コピーを作成してください。

- M.2 ソリッド・ステート・ドライブの接触エッジには触らないでください。M.2 ソリッド・ステート・ドライブが損傷する恐れがあります。
- M.2 ソリッド・ステート・ドライブに圧力をかけないでください。
- M.2 ソリッド・ステート・ドライブに物理的な衝撃や振動を与えないでください。物理的な衝撃を吸収するために、布などの柔らかい物質の上に M.2 ソリッド・ステート・ドライブを置いてください。

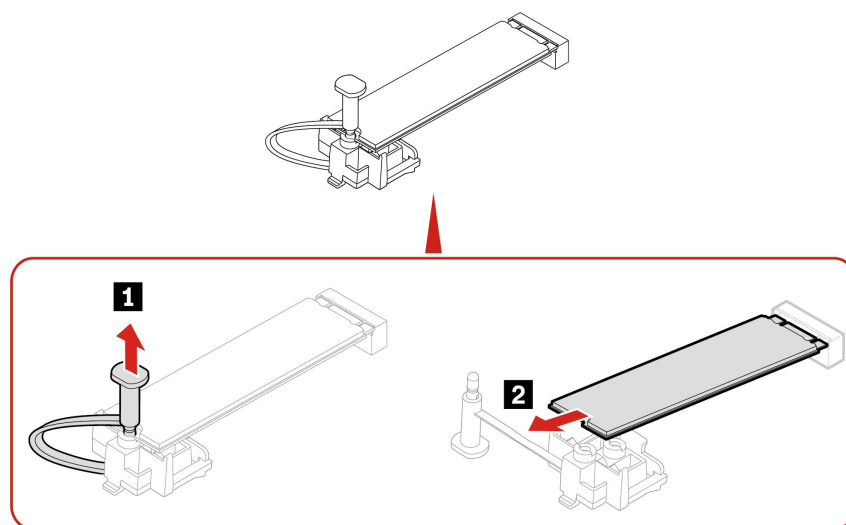
アクセスするには、次のようにします。

1. コンピューター・カバーを取り外します。36 ページの「コンピューター・カバー」を参照してください。
2. 前面ベゼルを取り外します。36 ページの「前面ベゼル」を参照してください。
3. ドライブ・ベイ・アセンブリを取り外します。38 ページの「ドライブ・ベイ・アセンブリ」を参照してください。

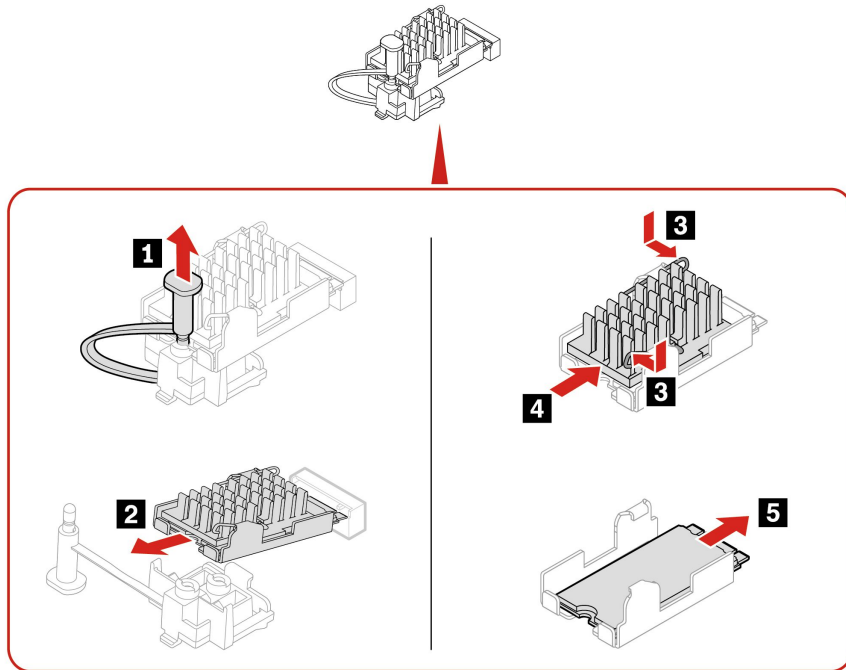
### 取り外し手順

コンピューター・モデルに応じて、M.2 ソリッド・ステート・ドライブとヒートシンク (ある場合) を取り外します。

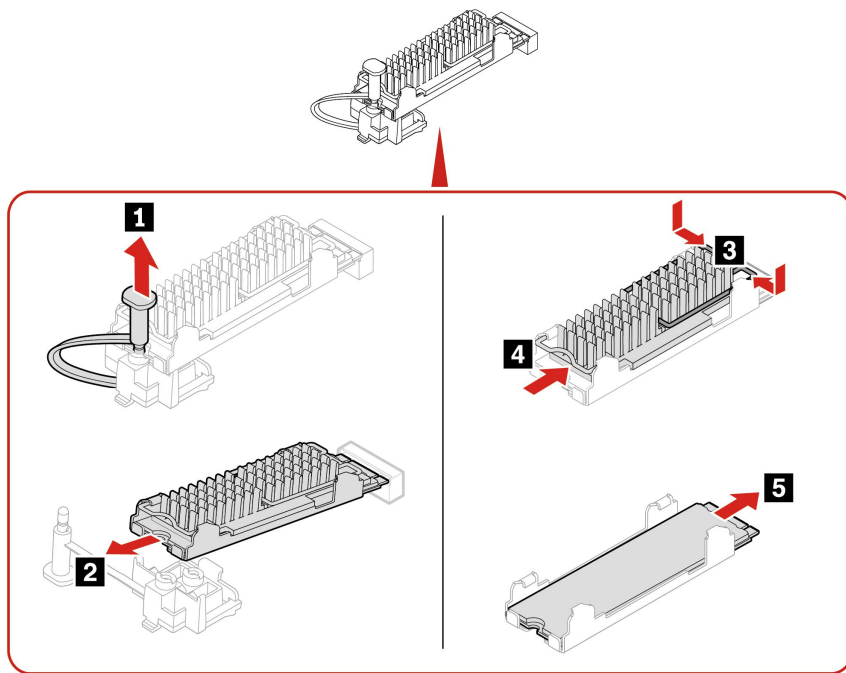
- M.2 ソリッド・ステート・ドライブ用のヒートシンクのないコンピューターの場合は、



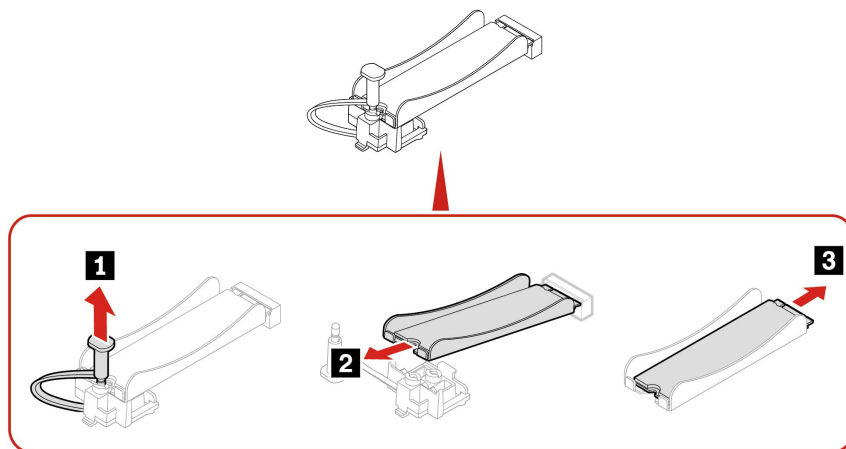
- M.2 ソリッド・ステート・ドライブ用のヒートシンクのあるコンピューターの場合、コンピューター・モデルに応じて次のいずれかを実行します。
  - タイプ 1



- タイプ2



- タイプ3



注：M.2ソリッド・ステート・ドライブとヒートシンクを取り付けるときは、サーマル・パッドを覆うフィルム（ある場合）を取り外します。

## M.2 ソリッド・ステート・ドライブ・ブラケット

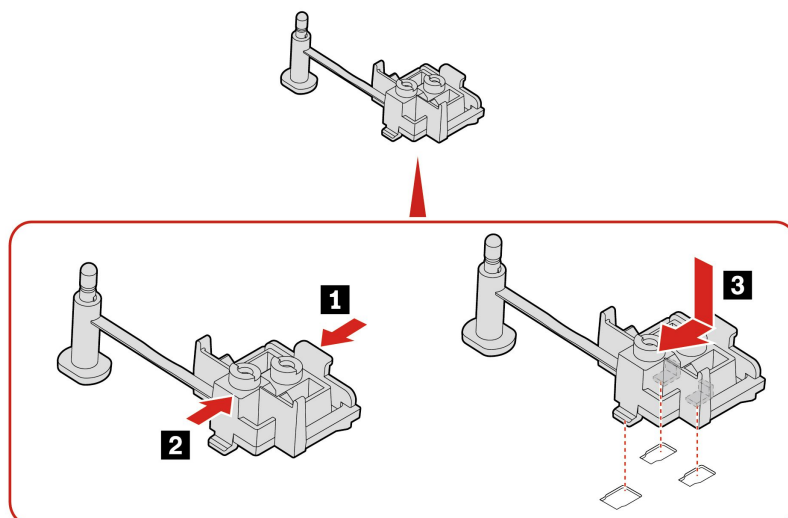
### 前提条件

作業を始める前に、一般的な安全と規制に関する注意を読んで以下の指示を印刷してください。

アクセスするには、次のようにします。

1. コンピューター・カバーを取り外します。36 ページの「コンピューター・カバー」を参照してください。
2. 前面ベゼルを取り外します。36 ページの「前面ベゼル」を参照してください。
3. ドライブ・ベイ・アセンブリーを取り外します。38 ページの「ドライブ・ベイ・アセンブリー」を参照してください。
4. ドライブ・ベイ・アセンブリーを取り外します。43 ページの「M.2ソリッド・ステート・ドライブおよびヒートシンク」を参照してください。

### 取り外し手順



## 電源機構

### 前提条件

作業を始める前に、一般的な安全と規制に関する注意を読んで以下の指示を印刷してください。

コンピューターの内部には電源コードを取り外した後に動く部品はありませんが、安全のために以下の警告を遵守してください。



危険な作動中の部品に指や体の他の部分が触れないようにしてください。けがをした場合は、すぐに医師の診断を受けてください。電源機構 (パワー・サプライ) または次のラベルが貼られている部分のカバーは決して取り外さないでください。

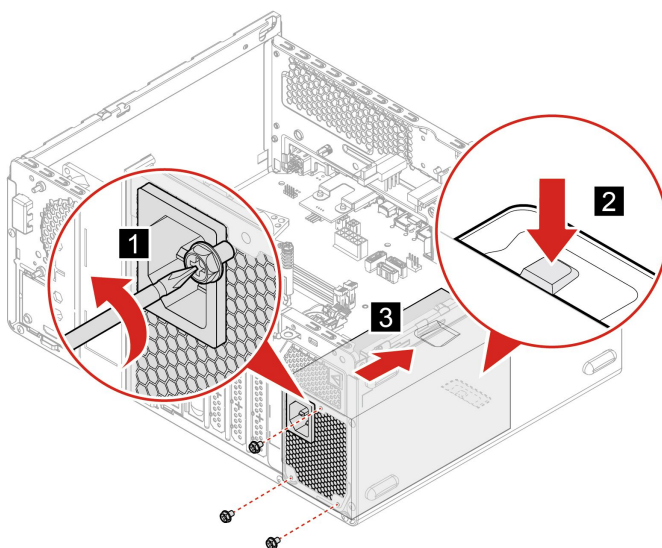


このラベルが貼られているコンポーネントの内部には、危険な電圧、強い電流が流れています。これらの部品内部に修理可能な部品はありません。これらの部品に問題があると思われる場合はサービス技術員に連絡してください。

アクセスするには、次のようにします。

1. コンピューター・カバーを取り外します。36 ページの「コンピューター・カバー」を参照してください。
2. 前面ベゼルを取り外します。36 ページの「前面ベゼル」を参照してください。
3. ドライブ・ベイ・アセンブリーを取り外します。38 ページの「ドライブ・ベイ・アセンブリー」を参照してください。
4. 電源機構ケーブルをシステム・ボードから取り外します。

### 取り外し手順





---

## 第 8 章 サービスとサポート

---

### 自己ヘルプ・リソース

次のセルフ・ヘルプ・リソースを使用して、コンピューターの詳細を調べて問題のトラブルシューティングを行います。

リソース	アクセスする方法
トラブルシューティングおよびよくある質問と答え	<ul style="list-style-type: none"><li>• <a href="https://www.lenovo.com/tips">https://www.lenovo.com/tips</a></li><li>• <a href="https://forums.lenovo.com">https://forums.lenovo.com</a></li></ul>
ユーザー補助情報	<a href="https://www.lenovo.com/accessibility">https://www.lenovo.com/accessibility</a>
Windows を初期状態に戻すか、復元する	<ul style="list-style-type: none"><li>• Lenovo リカバリー・オプションを使用します。<ol style="list-style-type: none"><li>1. <a href="https://support.lenovo.com/HowToCreateLenovoRecovery">https://support.lenovo.com/HowToCreateLenovoRecovery</a> にアクセスします。</li><li>2. 画面の指示に従います。</li></ol></li><li>• Windows リカバリー・オプションを使用します。<ol style="list-style-type: none"><li>1. <a href="https://pcsupport.lenovo.com">https://pcsupport.lenovo.com</a> にアクセスします。</li><li>2. ご使用のコンピューターを検出するか、コンピューター・モデルを手動で選択します。</li><li>3. リカバリー手順については、「トラブルシューティング」メニューに移動してオペレーティング・システムを診断します。</li></ol></li></ul>
Vantage アプリを使用して以下を行います:	
<ul style="list-style-type: none"><li>• デバイスの設定を構成します。</li><li>• UEFI BIOS、ドライバーとファームウェアの更新をダウンロードしてインストールします。</li><li>• 外部の脅威からコンピューターを保護します。</li><li>• ハードウェアの問題を診断します。</li><li>• コンピューターの保証状況を確認します。</li><li>• 「ユーザー・ガイド」および役立つ記事にアクセスします。</li></ul>	Windows Search ボックスに「Vantage」と入力します。
注：使用可能な機能は、コンピューターのモデルによって異なります。	
製品資料:	
<ul style="list-style-type: none"><li>• 「安全上の注意と保証についての手引き」</li><li>• 一般的な安全と規制に関する注意</li><li>• 「セットアップ・ガイド」</li><li>• この「ユーザー・ガイド」</li><li>• 「規制に関する通知」</li></ul>	<a href="https://pcsupport.lenovo.com">https://pcsupport.lenovo.com</a> にアクセスします。次に、画面に表示される指示に従って、使用するドキュメントをフィルタリングします。

---

---

## リソース

## アクセスする方法

---

Lenovo サポート Web サイトには、最新のサポート情報が記載されています。

- ドライバーとソフトウェア
- 診断解決法
- 製品 & サポートの保証
- 製品 & 部品の詳細
- ナレッジ・ベース & よくある質問

<https://pcsupport.lenovo.com>

---

### Windows ヘルプ情報

- Windows Search ボックスに「Get Help」または「Tips」と入力します。
  - Windows Search または Cortana® パーソナル・アシスタントを使用します。
  - Microsoft サポート Web サイト:  
<https://support.microsoft.com>
- 

---

## 電話によるサポート

問題を解決しようとしてヘルプが必要な場合は、Lenovo スマートセンターまでご連絡ください。

### Lenovo に電話をかける前に

Lenovo に電話をかける前に、以下を準備してください。

1. 問題の症状と詳細の記録:

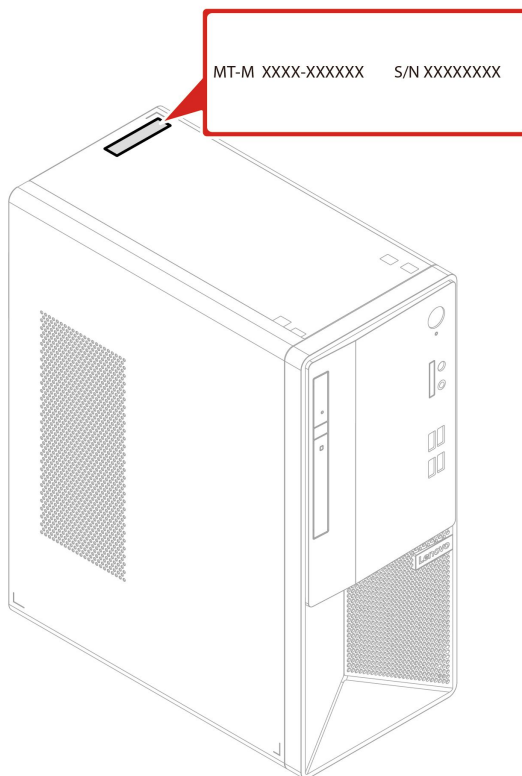
- 発生している問題。連続的に起こっているのか、それとも断続的に起こるのか。
- エラー・メッセージまたはエラー・コード。
- 使用しているオペレーティング・システムとバージョン。
- 問題発生時に実行していたソフトウェア・アプリケーション。
- 問題を再現できるか。再現できた場合は、その方法。

2. システム情報の記録:

- 製品名
- マシン・タイプおよびシリアル番号

次の図は、コンピューターのマシン・タイプとシリアル番号の位置を示しています。





## Lenovo スマートセンター

保証期間内においては、Lenovo スマートセンターに問い合わせるヘルプを依頼することができます。

### 電話番号

お住まいの国または地域の Lenovo サポートの電話番号リストについては、以下の Web サイトをご覧ください。

<https://pcsupport.lenovo.com/supportphonenumberlist>

注：電話番号は、予告なしに変更される場合があります。お客様の国または地域の電話番号が記載されていない場合は、Lenovo 販売店または Lenovo の営業担当員にお問い合わせください。

### 保証期間中に受けられるサービス

- 問題判別 - 経験豊富な担当員が、ハードウェアに問題があるかどうかの判断と、問題を修正するために必要な処置について援助します。
- Lenovo ハードウェア修理 - 問題の原因が保証期間中の Lenovo ハードウェアであると判別された場合は、経験豊富な担当員が適切なレベルのサービスを提供できます。
- 技術変更管理 - 場合によっては、製品の販売後に製品の変更が必要になることがあります。その場合は、Lenovo または販売店 (Lenovo が許可した場合) は、お客様のハードウェアに適用される技術変更 (EC) を入手できるようにします。

### サービスがは適用されない

- Lenovo 製または Lenovo 用以外のパーツや、保証のないパーツの交換および使用
- ソフトウェアの問題の原因の特定
- インストールまたはアップグレードの一部としての UEFI BIOS の構成
- デバイス・ドライバの変更、修正、またはアップグレード

- ネットワーク・オペレーティング・システム (NOS) のインストールおよび保守
- プログラムのインストールと保守

ご使用の Lenovo ハードウェア製品に適用される「Lenovo 保証規定」は、コンピューターに同梱の「安全上の注意と保証についての手引き」をお読みください。

---

## 有償サービスの購入

保証期間中およびその後に、以下で Lenovo から追加のサービスを購入することができます。

<https://pcsupport.lenovo.com/warrantyupgrade>

サービスの可用性やサービス名は、国または地域によって異なります。

---

## 付録 A ユーザー補助および人間工学情報

この章では、アクセシビリティと快適なご使用について説明します。

---

### ユーザー補助情報

Lenovo は、聴覚、視覚、運動機能に制約のあるお客様が情報やテクノロジーにさらにアクセスしやすくなるように最大の努力を重ねています。 <https://www.lenovo.com/accessibility> から最新のユーザー補助情報を得ることができます。

ユーザー補助機能を使用した追加のサポートが必要な場合は、 <https://pcsupport.lenovo.com/supportphonenumber> にアクセスして、お住まいの国または地域のサポートの電話番号を検索してください。

---

### 快適なご使用のために

ご使用のパーソナル・コンピューターを最大限に使用し、不快感を避けるには、人間工学的な配慮が重要になります。作業環境およびご使用になる機器を、個々のニーズと実行する作業の種類に合うように配置してください。さらに、コンピューター使用時は、パフォーマンスと快適さを最大化できるような作業習慣を実行してください。

オフィスでは、頻繁に変化する環境に適応させて作業しなければならない場合があります。周囲の光源に適合すること、きちんと座ること、コンピューター・ハードウェアを効果的に配置することは作業効率の向上や快適な使用に役立ちます。

この例は、標準的な作業環境での場合を示しています。このような状況にない場合でも、下記の多くの注意事項を参考にして、体によい習慣を身に付けるようにしてください。



**全体的な姿勢:** 作業姿勢を少し変えることにより、同じ姿勢で作業を長時間行うことから生じる不快さを抑えることができます。作業を頻繁に短時間中断させることも、作業姿勢に関連した不快感を解消するのに役立ちます。

**ディスプレイ:** ディスプレイの位置は、目から画面までの距離を 510 mm ~ 760 mm (20 インチ ~ 30 インチ) に保つようにします。頭上の照明や室外の光源によるぎらつきや反射がディスプレイ上で起きないようにしてください。ディスプレイをきれいに保ち、画面がはっきりと表示されるように明るさを設定します。明るさ調節キーを押してディスプレイの明るさを調節します。

**頭部の位置:** 頭部と首は、楽で自然な (垂直、つまり直立の) 位置に保ちます。

**いす:** 背中をしっかりと支え、座部の高さを調整できるいすを使用します。正しい姿勢で座れるように、いすを調整してください。

**腕と手の位置:** 可能であれば、いすのひじ掛けまたは作業台上のスペースを利用して、腕の重さを支えてください。前腕部、手首、手をリラックスさせ、自然な位置に置きます。キーをたたかずに、軽く触るようにタイプします。

**脚の位置:** ももを床と並行に保ち、足を床またはフットレストの上に水平に置きます。

---

## 付録 B 規制情報

規制情報について詳しくは、*規制に関する通知* (<https://pcsupport.lenovo.com>) および *一般的な安全と規制に関する注意* ([https://pcsupport.lenovo.com/docs/generic\\_notices](https://pcsupport.lenovo.com/docs/generic_notices)) を参照してください。

---

### 認証に関する情報

製品名: Lenovo V55t Gen 2

マシン・タイプ番号: 11RM、11RN、11RQ および 11RR

最新の適合情報は、

<https://www.lenovo.com/us/en/compliance>

で入手できます

---

### 操作環境

#### 最大高度 (与圧されていない場合)

- 動作時: 0 m (0 フィート) ~ 3,048 m (10,000 フィート)
- 保管時: 0 m (0 フィート) ~ 12,192 m (40,000 フィート)

#### 温度

- 動作時: 5°C (41°F) ~ 35°C (95°F)
- 保管時:
  - 一般的なデスクトップ・コンピューターの場合: -40°C (-40°F) ~ 60°C (140°F)
  - オールインワン型デスクトップ・コンピューターの場合: -20°C (-4°F) ~ 60°C (140°F)

#### 相対湿度

- 動作時: 20% ~ 80% (結露なし)
- 保管時: 10% ~ 90% (結露なし)



---

## 付録 C 特記事項および商標

### 特記事項

本書に記載の製品、サービス、または機能が日本においては提供されていない場合があります。日本で利用可能な製品、サービス、および機能については、レノボ・ジャパンの営業担当員にお尋ねください。本書で Lenovo 製品、プログラム、またはサービスに言及していても、その Lenovo 製品、プログラム、またはサービスのみが使用可能であることを意味するものではありません。これらに代えて、Lenovo の知的所有権を侵害することのない、機能的に同等の製品、プログラム、またはサービスを使用することができます。ただし、Lenovo 以外の製品、プログラム、またはサービスの動作・運用に関する評価および検証は、お客様の責任で行っていただきます。

Lenovo は、本書に記載されている内容に関して特許権 (特許出願中のものを含む) を保有している場合があります。本書の提供は、お客様にこれらの特許権について実施権を許諾することを意味するものではありません。実施権についてのお問い合わせは、書面にて下記宛先にお送りください。

*Lenovo (United States), Inc.  
8001 Development Drive  
Morrisville, NC 27560  
U.S.A.  
Attention: Lenovo Director of Licensing*

LENOVO およびその直接または間接の子会社は、本書を特定物として現存するままの状態を提供し、商品性の保証、特定目的適合性の保証および法律上の瑕疵担保責任を含むすべての明示もしくは黙示の保証責任を負わないものとし、国または地域によっては、法律の強行規定により、保証責任の制限が禁じられる場合、強行規定の制限を受けるものとし、

本書は定期的に見直され、必要な変更は本書の次版に組み込まれます。より良いサービスを提供するため、Lenovo は、コンピューターに付属のマニュアルに記載されている製品およびソフトウェア・プログラム、およびマニュアルの内容をいつでも予告なしに改善および/または変更する権利を留保します。

ご使用のコンピューターに付属のマニュアルに記載されているソフトウェア・インターフェース、機能、およびハードウェアの構成が、購入したコンピューターの実際の構成と正確に一致しない場合があります。製品の構成については、関連契約 (該当する場合) または製品の梱包リストを参照するか、製品販売の販売店にお問い合わせください。Lenovo は、お客様が提供するいかなる情報も、お客様に対してなんら義務も負うことのない、自ら適切と信ずる方法で、使用もしくは配布することができるものとし、

本書で説明される製品は、誤動作により人的な傷害または死亡を招く可能性のある移植またはその他の生命維持アプリケーションで使用されることを意図していません。本書に記載される情報が、Lenovo 製品仕様または保証に影響を与える、またはこれらを変更することはありません。本書におけるいかなる記述も、Lenovo あるいは第三者の知的所有権に基づく明示または黙示の使用許諾と補償を意味するものではありません。本書に記載されている情報はすべて特定の環境で得られたものであり、例として提示されるものです。他の稼働環境では、結果が異なる場合があります。

Lenovo は、お客様が提供するいかなる情報も、お客様に対してなんら義務も負うことのない、自ら適切と信ずる方法で、使用もしくは配布することができるものとし、

本書において Lenovo 以外の Web サイトに言及している場合がありますが、便宜のため記載しただけであり、決してそれらの Web サイトを推奨するものではありません。それらの Web サイトにある資料は、この Lenovo 製品の資料の一部ではありません。それらの Web サイトは、お客様の責任でご使用ください。

この文書に含まれるいかなるパフォーマンス・データも、管理環境下で決定されたものです。そのため、他の操作環境で得られた結果は、異なる可能性があります。一部の測定が、開発レベルのシステムで行わ

れた可能性があります。その測定値が、一般に利用可能なシステムのものと同じである保証はありません。さらに、一部の測定値が、推定値である可能性があります。実際の結果は、異なる可能性があります。お客様は、お客様の特定の環境に適したデータを確かめる必要があります。

この資料は、Lenovo によって作成された著作物です。この製品に同梱されるソフトウェアに伴う Linux 契約を含むいかなるオープン・ソース契約も適用されません。Lenovo は予告なしに、随時、この資料を更新する場合があります。

最新の情報、ご質問、ご意見は、以下の Lenovo Web サイトでお問い合わせください:

<https://pcsupport.lenovo.com>

## 商標

LENOVO および LENOVO ロゴは、Lenovo の商標です。Microsoft、Windows および Cortana は、Microsoft グループの商標です。HDMI および HDMI (ハイディフィニション・マルチメディア・インターフェース) という用語は、米国およびその他の国の HDMI Licensing LLC の商標または登録商標です。Wi-Fi および Miracast は Wi-Fi Alliance の登録商標です。USB-C は、USB Implementers Forum の登録商標です。他の商標はすべて、それぞれの所有者の所有物です。





**Lenovo**